

PARKING

No.249

2025. 1



新年のごあいさつ
令和6年秋季駐車場研修会(海外)海外視察レポート
情報発信「アンテナ」(第22回)
「駐車場検索サイトの現状把握と
今後の方向性に関する調査②」



先進技術がつくる、 安心・安全のパーキングシステム

ロック板
システム



車番認識
システム



駐輪・駐バイク
システム



車路管制
システム

* 駐車場の運営管理についても私たちに相談ください。

創造と信頼で未来をひらく
三菱マシソン株式会社

本社・営業本部

〒108-0075 東京都港区港南1-6-41

芝浦クリスタル品川8階

<https://www.mpcnet.co.jp>

お問合せ先

駐車場システム営業部 ☎03-6712-1732

中部支社 052-961-3557

静岡営業所 054-204-4505

関西支社 06-6484-7206

中四国営業所 082-546-2176

北海道営業所 011-213-7826

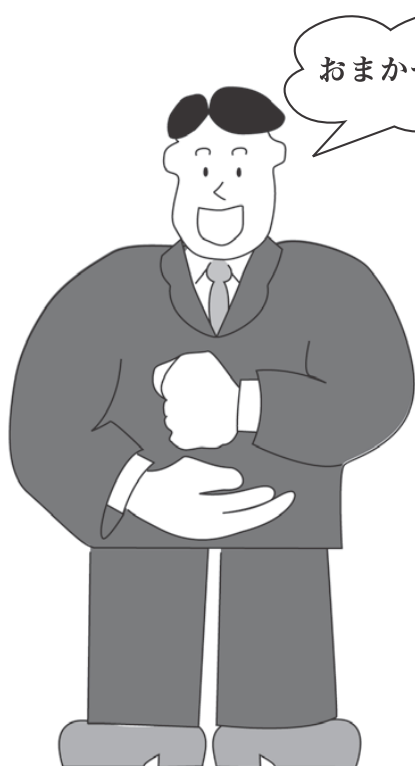
九州営業所 092-273-0880

東北営業所 022-216-4615

機械式

駐車場・駐輪場の メンテナンス

・ 定期点検 ・ 緊急出動 ・ 故障修理



おまかせ下さい!

- 日本全国OK !!
- 24時間365日OK !!
- 大小問わずOK !!
- 合理的な料金でOK !!

遠隔監視システム
での無人管理OK

JAFS

JAPAN AUTO-PARK FIRST-AID SERVICE

一般社団法人 日本駐車場メンテナンス協会正会員

日本駐車場救急サービス株式会社

東京本社：〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-6-1

TEL 03-3663-1755 (代) FAX 03-3663-1750

支 店：大阪、名古屋、福岡、金沢、大宮

URL <http://www.jafs99.co.jp/>

パーキングシステムソリューションをご提案、富士ダイナミクス

ご相談

調査・検討

企画・検討

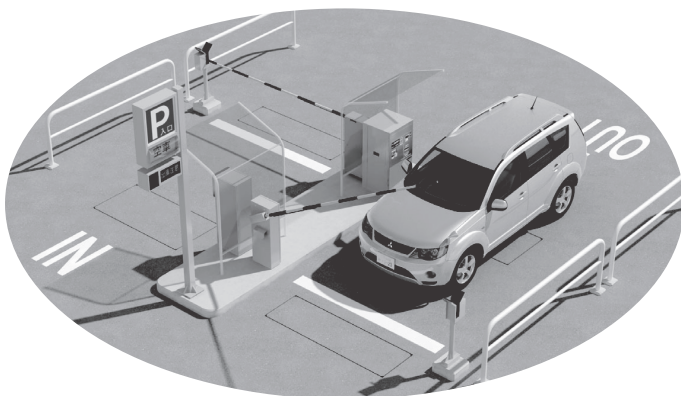
ご提案

ご契約

製造

設置・納品

アフターサービス



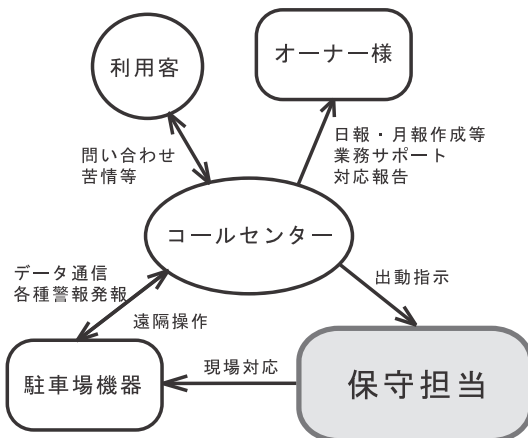
24Hr. 365日対応

駐車場メンテナンスサービス

コールセンターシステム フェイス-

FACE

Fuji-Dynamics Advanced Callcenter in Every way



三菱プレジジョン (株) 代理店

株式会社 富士ダイナミクス

技術/信用/実績でお応えします。

FDC

ホームページ <http://www.fuji-dynamics.co.jp/>

- | | | | | | |
|--------------|--|-------------|---|----------|--|
| ●本社 | 東京都目黒区青葉台1-28-9
TEL 03 (3793) 5411 | ●営業本部 | 東京都目黒区東山1-4-4
目黒東山ビル4階
TEL 03 (3793) 7411 | ●仙台営業所 | 仙台市太白区富沢1-11-21
TEL 022 (244) 5461 |
| ●名古屋営業所 | 名古屋市瑞穂区大喜新町1-2-6
ロイヤル牛巻第1 2階
TEL 052 (883) 0700 | ●大阪営業所 | 大阪市東淀川区東中島2-9-15
TEL 06 (6325) 2761 | ●福岡営業所 | 福岡市博多区中呉服町3-10
勝治呉服町ビル
TEL 092 (282) 3491 |
| ●丸の内サービスセンター | 東京都千代田区有楽町1-10-1
有楽町ビル 4階 421
TEL 03 (3287) 0594 | ●横浜サービスセンター | 横浜市西区みなとみらい2-2-1
横浜ランドマークタワー29階
TEL 045 (224) 2256 | ●湘南事業所 | 鎌倉市山崎662-2
TEL 0467 (45) 6867 |
| ●湘南サービスセンター | 鎌倉市山崎 662-2
TEL 0467 (45) 6867 | ●羽田サービスセンター | 東京都大田区羽田空港 3-3-2
東京国際空港旅客ターミナルビル
三菱プレジジョン株式会社 内
TEL 03 (5756) 7245 | ●さいたま出張所 | 埼玉県さいたま市浦和区仲町1-9-1
浦和パーキングセンター内4F
TEL 048 (764) 9290 |
| ●相模原出張所 | 相模原市中央区矢部1-3-14
大河原ビル201号室
TEL 042 (730) 6611 | | | | |

人とクルマのためのエコ・パーキングシステム

日本信号の 駐車場・駐輪場

「オーナーサポート」「利用者満足度」「環境負荷低減」
安全と信頼のテクノロジーで人・都市・環境を考慮し、
これからのパーキングシステムを考える日本信号。



日本信号エコ・パーキングシステム

- QRコード駐車券
- 省電力表示機器：ハーフLCD
- LED蛍光灯採用表示板
- 太陽光発電駐車場・駐輪場



ゲート式駐車場管理システム



ゲート式駐車場管理システム



パークロック駐車場管理システム



サイクルロック駐輪場管理システム



バイクロック駐車場管理システム



ゲート式自転車・バイク駐車場管理システム



日本信号株式会社

<http://www.signal.co.jp/>

■ AFC事業部 AFC営業部

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1(新丸の内ビルディング 13階)
PHONE:(03)3217-7373 FAX:(03)3217-7377

■ 大阪支社 交通システム営業部

〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4(大阪富国生命ビル 8階)
PHONE:(06)6312-3856 FAX:(06)6312-8597

- 本社 〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1(新丸の内ビルディング13階)
PHONE:(03)3217-7200(代) FAX:(03)3217-7300
- 大阪支社 〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4(大阪富国生命ビル)
PHONE:(06)6312-3851(代) FAX:(06)6312-8597
- 北海道支店 〒060-0002 札幌市中央区北二条西3-1(太陽生命ビル)
PHONE:(011)271-4161(代) FAX:(011)221-1705
- 東北支店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-8-13大和証券仙台ビル11F
PHONE:(022)261-8371(代) FAX:(022)225-4627
- 中部支店 〒450-6040 名古屋市中村区名駅1-1-4(JRセントラルタワー)
PHONE:(052)561-2851(代) FAX:(052)561-2879
- 九州支店 〒810-0041 福岡市中央区大名2-4-30(西鉄赤坂ビル)
PHONE:(092)771-6175(代) FAX:(092)714-6127

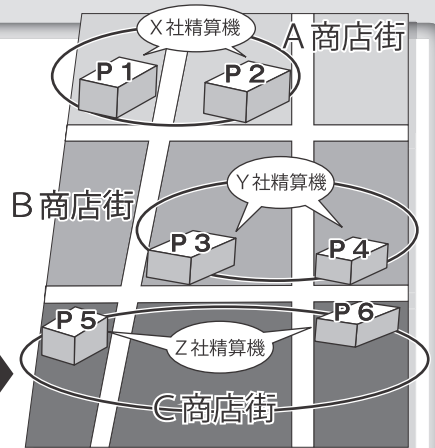
「全日駐規格・汎用（共通）サービス券」システム 『リニューアル』

～コンパクトシティ施策の
推進・地域活性化に向けて～

現状の問題点

- 精算機メーカー毎に各社個別の磁気式サービス券を使う必要がある。
- メーカー共通の磁気式サービス券がないため、クーポン券式サービス券を有人対応で使用すると、24H営業・無人化が難しい。

A、B、Cの各商店街はそれぞれ別々のサービス券が必要です



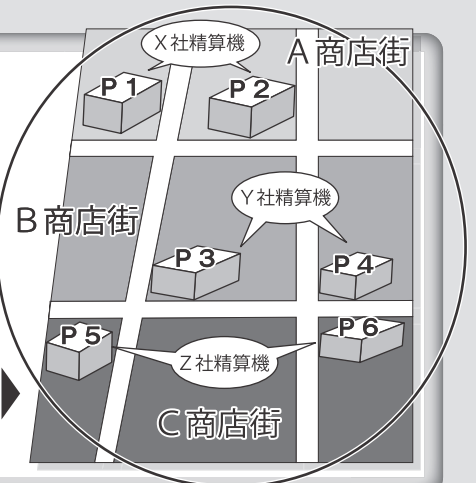
解決

カードリーダーやソフトウェア改修等

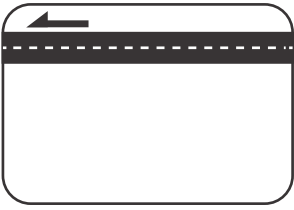

共通サービス券システム

- メーカーが異なる複数の精算機で、汎用（共通）で使える磁気式サービス券です。
- 料金サービスを共通化できます。
- 自動精算機がある場合、24H営業・無人化も可能になります。

A、B、Cの各商店街で発行したサービス券が全ての駐車場で使用できます



サービス券が2種類に！
選択可能になりました！

現行仕様（制式スペック1）	追加仕様（制式スペック2）
JIS II型相当品	JIS II型相当品
カード上面に磁気記録層ストライプ	カード下面に磁気記録層全面コーティング
	 磁気記録エリア：カード下面

■お問い合わせ先

一般社団法人全日本駐車協会
TEL 03(3528)8305

■対応精算機メーカー

アマノ株式会社
日本信号株式会社
三菱プレジジョン株式会社
株式会社サニカ

TEL 045(439)1516
TEL 03(3217)7373
TEL 03(6712)1732
TEL 055(284)2413

目 次

PARKING No.249 / 2025・1

目 次 5

□新年のごあいさつ 6

国土交通省 都市局長

内田 欽也

一般社団法人全日本駐車協会 会長

木村 恵司

□駐車対策の現状 12

警察庁交通局

□令和6年秋季駐車場研修会(海外)
海外視察レポート 25

□駐車場コラム 43

「まちづくりに資する駐車場の質的改善策」

國學院大學観光まちづくり学部 准教授

大門 創

□情報発信「アンテナ」(第22回)
「駐車場検索サイトの現状把握と
今後の方向性に関する調査②」 45

モビリス・コンサルティング株式会社

□PARKING NOW 70

■2025年度団体パーキング保険募集開始について

・「PARKING NOW」掲載情報提供のお願い

□PARKING IN TOKYO 71

■一般社団法人東京駐車協会定例理事会報告

■令和7年度定例理事会のご案内(第1回～第3回)

■令和7年第58回定期総会のご案内

■諸会議等報告

□事務局だより 73

■令和6年事務局長会議報告

■令和7年度理事会のご案内(第1回～第2回)

■令和7年第64回通常総会のご案内

■令和7年新春駐車場研修会のご案内

■令和7年春季駐車場研修会のご案内

■表紙説明

■委員会報告

■諸会議等報告

■会員動静

・全日本駐車協会 会員メールアドレス提供のお願い

・表紙題材募集のご案内

□謹賀新年(名刺広告) 78

〔表紙〕

インスピレーション911

表紙についてはP.74をご覧ください。

P R

アマノ株式会社 P64・裏表紙

日本信号株式会社 P3・P68

日本駐車場救急サービス株式会社 P1・P67

株式会社富士ダイナミクス P2・P63

三菱地所株式会社 裏表紙裏

三菱プレジジョン株式会社 表紙裏・P65

公益社団法人立体駐車場工業会 P66

協会事業のご案内

「全日駐規格・汎用(共通)サービス券」システム P4

駐車場案内標識のご案内 P88

新年のごあいさつ



国土交通省都市局

局長 内田 欽也

全日本駐車協会の会員の皆様をはじめ、全国の駐車場整備・運営に携わっておられます皆様、あけましておめでとうございます。日頃より、都市行政及び駐車場行政に対し、皆様の深いご理解と多大なご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。令和7年を迎えるに当たりまして、新春のご挨拶を申し上げるとともに、これからの都市局の政策についてご紹介させていただきたいと思っております。

近年、多くの自然災害が発生し、各地に大きな被害をもたらしております。現地で対応されている皆様方の力添えとなるべく、国土交通省では、被災直後の災害復旧から、復興まちづくり計画の策定、必要なインフラ整備等を強力に推進しております。

東日本大震災の復興に関しては、今年3月で震災発生から14年を迎えます。福島原子力災害の被災地については、大熊町や双葉町など6町村の特定復興再生拠点区域(帰還困難区域の一部)の避難指示が解除され、復興・再生に向けた動きが本格化しております。引き続き、福島県内の復興再生拠点の整備の支援を進めてまいります。

平成28年4月の熊本地震により被害を受けた益城町中心部や、頻発する豪雨災害等の被災地における復興においても、土地区画整理事業等が活用されていますが、引き続き、被災地の早期復興に向けて支援してまいります。

また、昨年1月に発生した能登半島地震に関しては、地震発生から1年を迎えます。都市局としては、液状化対策と復興まちづくりを重要な課題として、被災自治体における液状化災害の再発防止に向けた対策検討や昨年9月の大雨も踏まえた復興まちづくり計画の作成を支援してまいりました。引き続き、被災地の一日も早い復旧復興に向けた支援を進めてまいります。

コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりについては、地域公共交通と連携し、「立地適正化計画」により、居住や都市機能を誘導する施策を進めています。昨年3月末時点で、747の市町村が立地適正化計画について具体的な取組を行っており、このうち568の市町村が計画を作成・公表済みです。またこのうち、立地適正化計画の居住誘導区域等において防災・減災対策を定める「防災指針」については291都市において作成・公表済みであり、着実に増加しております。引き続き、「コンパクトシティ形成支援チーム」による省庁横断的な枠組みを

通じて、支援施策の充実、モデル都市等を通じた優れた取組の横展開、取組成果の見える化を進め、市町村の取組を支援してまいります。予算面でも、市町村や民間事業者等が行う都市・居住機能の誘導・整備や公共公益施設の整備、防災力強化の取組等に対し、「都市構造再編集中支援事業」等による総合的・集中的な支援を行っております。

一方、「まちなか」では、官民連携の取組により、市民目線・使う側目線に立って、人間中心の空間に改変し、ゆとりとにぎわいを創出する取組を進めています。都市再生特別措置法に基づき、昨年6月末までに118の自治体が「滞在快適性等向上区域」を設定するとともに、383の自治体がウォークアブルなまちづくりに賛同する「ウォークアブル推進都市」として手を挙げています。引き続き、法律・予算・税制等のパッケージによる支援を行い、人間中心の「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの創出を推進してまいります。

この「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの創出に向けては、駐車場の配置や出入口の位置を適正化し、駐車場への自動車の出入りによる自動車と歩行者の輻輳を避け、歩行者が安全かつ快適に滞在できる空間を形成することなど、まちづくりと連携した駐車場施策の展開が重要です。官民が連携し、ユニバーサルデザイン・バリアフリーの視点も踏まえながら、来街者をはじめとした様々な人々にとって魅力的なまちづくりを推進してまいります。

なお、令和4年10月より都市局に設置しております「まちづくりにおける駐車場政策のあり方検討会」では、昨今の社会情勢の変化等もふまえつつ、道路交通の円滑化のみならず、居心地が良く歩きたくなるまちづくり、土地の有効利用など、より包括的なまちづくりを見据え、今後の駐車場政策のあり方について検討を行っております。令和6年度中にガイドラインの改正等により、これらの考え方をとりまとめてまいります。

昨今、環境分野では、2050年のカーボンニュートラルや、再生エネルギーへの転換を目指したGX(グリーントランスフォーメーション)が大きな政策課題となっています。都市は、人やモノだけでなくエネルギーが集中する場でもあり、その在り方が中長期的にCO2排出量に影響するため、GXに対する都市行政の取組・貢献には大きな期待が寄せられております。

都市行政としては、①気候変動への対応、②生物多様性の確保、③Well-beingの向上の社会的要請に対応するため、これらに対し大きな役割を有している都市緑地の多様な機能の発揮及び都市におけるエネルギーの面的利用の推進を図る取組等を進めております。

令和6年5月には、都市における緑地の質・量両面での確保や再生可能エネルギーの利用及びエネルギーの効率的な利用等を強力に進め、良好な都市環境を実現するため、地方公共団体や民間事業者の取組を後押しする仕組みを構築していくことを目的に、都市緑地法等の一部を改正いたしました。この法改正により、今後、まちづくりGXの実現をより一層強力に目指してまいります。

更に、政府においては「デジタル社会形成」に向けた取組が進められています。都市局としても、令和6年4月に国際・デジタル政策課を設置して、地方公共団体やまちづくり団体、民間企業、大学等の幅広いプレイヤーと連携しつつ、まちづくりDXを強力に推進しています。新技術や官民データの活用により都市が抱える諸課題の解決や新たな価値の創出を図る「スマートシティ」については、令和元年から各地の先駆的な取組の支援を行っており、関連府省との連携のもと、「令和7年までに全国100地域でスマートシティを実装」という政府目標の達成に寄与してきました。令和6年度は、スマートシティ実装化支援事業の効果検証手法を確立するとともに、「デジタル情報活用推進コミッティ」を創設し、産官学連携にむけた具体策を議論しております。引き続き、スマートシティの実装を一層推進してまいります。

また、都市局では「Project PLATEAU」として、全国の3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化を進めております。引き続き、地方公共団体による3D都市モデルの整備・活用を支援するほか、公共領域及び民間領域における新たなサービスの創出・実装を実現すべく、「PLATEAUコンソーシアム」を通じて産学官連携を促進し、社会変革を目指してまいります。

地方は、人口減少、少子高齢化等に加え、ヒト・モノ・カネの域外への流出といった課題を抱え、これらの問題は年々深刻化している状況です。国土交通省としても、このような状況に対応すべく、市町村域を越えた広域的な取組の推進を図るとともに、産業立地に係る関連都市インフラ整備の推進と土地利用転換の迅速化により、付加価値の高い製造業の工場、物流施設等の地方における立地を促進し、国内投資の促進と地域経済の活性化を推進してまいります。

物流2024年問題による人手不足により、物流の持続可能性が懸念されているほか、近年の電子商取引の増加等に伴い、共同住宅への配送需要が増加しております。都市局としては、昨年6月の規制改革実施計画も踏まえつつ、令和6年度中に地方公共団体の附置義務条例の参考である標準駐車場条例の改正等により、荷さばき駐車施設の確保を進めることで、都市内物流の効率化を推進してまいります。

警察庁が昨年11月に改正した道路交通法施行規則により、今年4月より最高出力を4.0kWに制御した総排気量125cc以下の二輪車(新基準原付)が新たに一般原動機付自転車に区分されます。国土交通省としては、既存の自転車等駐車場や自動車駐車場での柔軟な受け入れの推進等により、自動二輪車、新基準原付、特定小型原動機付自転車等の多様なモビリティの駐車環境の確保を図ってまいります。

最後に、最近の都市局の動きとして、令和6年11月に、「都市の個性の確立と質や価値の向上に関する懇談会」を設置しました。中長期的な視点や地域文化を育む観点から、新しい時代の都市再生のあり方について議論してまいります。

今後とも、魅力的なまちづくりを更に進めるためには、まちづくりと連携した駐車場施策が必要であり、全国の駐車場整備・運営に携わっておられます皆様に寄せられる役割や期待も大変大きいと感じております。安全で誰もが使いやすい駐車場を量的・質的な観点から適切に整備していくため、皆様とともに関係者一丸となった取組を進めてまいりたいと考えておりますので、引き続き格段のご助力を賜りますようお願い申し上げます。

本年も皆様にとって実り多い一年となりますことを心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ



一般社団法人 全日本駐車協会

会 長 木村 恵司

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、日頃より協会活動にご理解ご協力を賜りありがとうございます。また、国土交通省、警察庁、東京都をはじめ関係機関の方々には、常日頃より多方面にわたりご指導を頂いておりますことをお礼申し上げます。協会を代表し、新年を迎えるに当たり所感を述べさせていただきます。

昨年の振返

昨年を振り返りますと、元日に発生した「令和6年能登半島地震」をはじめ、被害甚大な自然災害が多く発生した1年であり、社会情勢も、国内外ともに今後にも影響する政治的波乱要素を生み出した1年でした。

こうした中、国内経済全体に目を向けると、2024年通年の実質GDP成長率は、年前半の景気停滞に引きずられる形で、前年比マイナスになる可能性が高いとの観測であります。個人消費は、政府指導によるベースアップがあったものの全体としては、円安の加速による物価上昇が続き、財(モノ)の落ち込みを挽回できない状態にあり、設備投資も輸出の減少や人手不足による建設工事の遅れから息切れ状態にあり、伸び悩みが続いております。

2025年以降の展望

物価高、人手不足、少子高齢化など日本の社会経済を取り巻く内外環境は依然不透明であり、課題も山積しています。経済成長の足掛かりがなかなか見えてこない中で、2つの考え方があられると思います。一つは、世界から人財を獲得し、効率の良い産業を育成し、付加価値のある商品やサービスを生み出して、全体のパイを増加させていくことです。もう一つは、考え方を転換し、少子高齢化で生産人口年齢が減少していく中で1人当たりGDPを高めていくということです。当然、長期的には前者の方が望ましいと思いますが、少子高齢化対策はそう簡単ではないと思いますので、後者についてもいずれ議論せざるを得ないと感じています。GDP全体ではなく、1人当たりGDPを高め、一人一人の生活を豊かにしていくという考え方に方向転換することも、日本の選択肢の一つと見ています。いずれにしても、人口減少社会を迎えている中で、人口が1億人を割り、9千万人、8千万人と減少していった時にどのような産業構造を目指すのが今後重要視されるものと考えております。

駐車業界をめぐる状況

昨今、当業界では、自動車における新たな技術革新と社会変化の中で、従来の枠組みを超え

た進化を求められる時代となっております。特に電気自動車(EV)の普及拡大や自動運転技術の進展に伴い、駐車場は単なる「車を停める場所」から「エネルギー供給拠点」や「地域交通のハブ」としての新たな役割を担うこととなり、デジタル技術やAIを活用した駐車場管理の高度化が今後業界全体の効率性と利便性の向上に繋がるとの期待があります。同時に、環境負荷を軽減する一助としてのグリーンインフラとしての駐車場整備も急務な課題であります。駐車場自体が持続可能な都市の構成要素として進化することを通じ、駐車場が「空間」から「価値」を提供する場へと変わり、地域社会全体の発展に貢献する責務があるとの考え方です。

国の施策と共に

国土交通省による「ウォークアブルな街づくり」施策の推進(街路空間の再構築・利活用に関する様々な取組)については会員の皆様にもご案内のことと存じますが、国土交通省都市局街路交通施設課が主催する「令和6年度まちづくりにおける駐車場政策のあり方検討会」では、様々な目標テーマ(一部抜粋)を掲げ議論が開始されており、当協会も検討会へ参加しているところであります。

- ・ 先進自治体の事例や関連法令等のみなおし等を踏まえて、標準駐車場条例を改正することで、地方公共団体の条例化を促すことにより、社会の変化に対応した駐車施策の推進
- ・ 駐車施設の振替規定の追加、車両規格の多様化への対応・多様な車種の駐車施設の確保
- ・ 共同住宅への荷さばき駐車施設附置義務の追加、共同住宅への配送需要増加、物流2024年問題対応

協会としての取り組み

会員の皆様にとって、加入している意義を感じて頂けるような以下に記載するような付加価値情報の提供等について、機関誌の発行、講演会企画、視察研修企画等々を通じ行っていくことがその使命であると認識しております。

- ・ 国の施策の動向に関する情報収集と提供
- ・ 駐車場運営管理や最新技術に関連する情報収集と提供
- ・ 最新駐車場施設見学会企画の充実
- ・ 各種情報のデジタル発信の強化
- ・ アンケート等を通じた会員ニーズのタイムリーな把握
- ・ 会員相互間のコミュニケーション機会、マッチング機会の創出

終わりに

われわれ駐車業界におきましても、近年はEV(電気自動車)やカーシェアリングの普及、さらにはスマートパーキングシステムの導入など、大きな変革が求められています。柔軟な発想と先見性をもって、業界全体として新しい時代のニーズに応じていけるよう、当協会としても会員の皆様とともに歩んでいければと考えております。本年も昨年同様、協会活動にご理解ご協力を賜りますよう改めてお願いすると共に、会員の皆様、関係機関の方々のご健勝とご多幸を祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。

以上

□ 駐車対策の現状

警察庁交通局

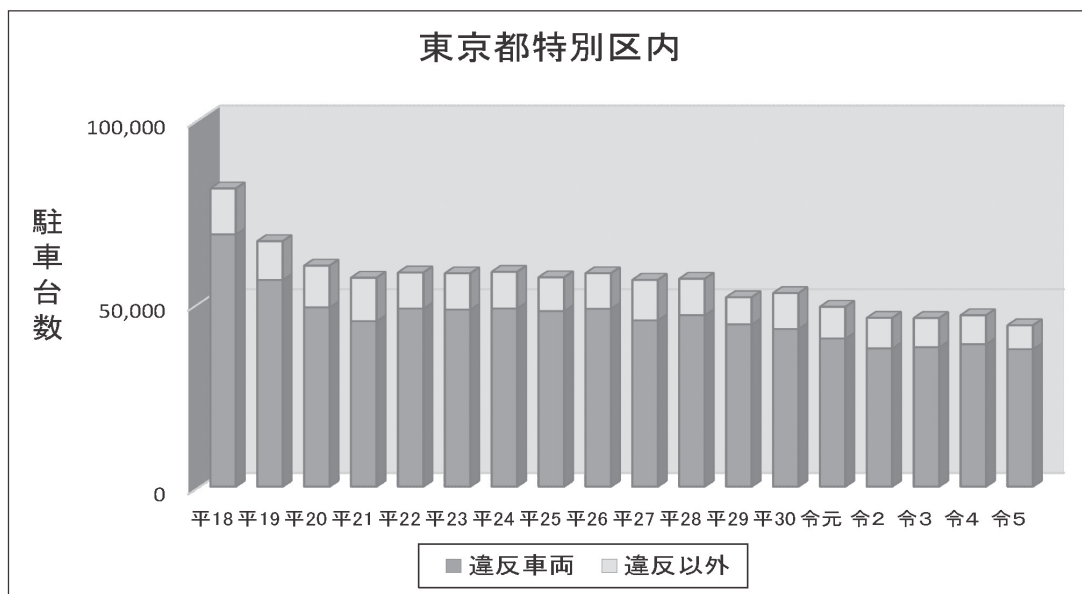
第1 駐車問題の現状

1 瞬間路上駐車台数

令和5年に実施した調査によると、東京都特別区における瞬間路上駐車台数は約4万4,000台(前年比約5.9%減少)であった(図表1参照)。

平成18年と比較すると、減少しているものの、違法駐車は依然として幹線道路等における交通渋滞の要因となっているほか、駐車車両への衝突事故や駐車車両に起因する交通事故が後を絶たず、道路交通への著しい障害となっている。

図表1 東京都特別区における瞬間路上駐車台数の推移(平成18年～令和5年)

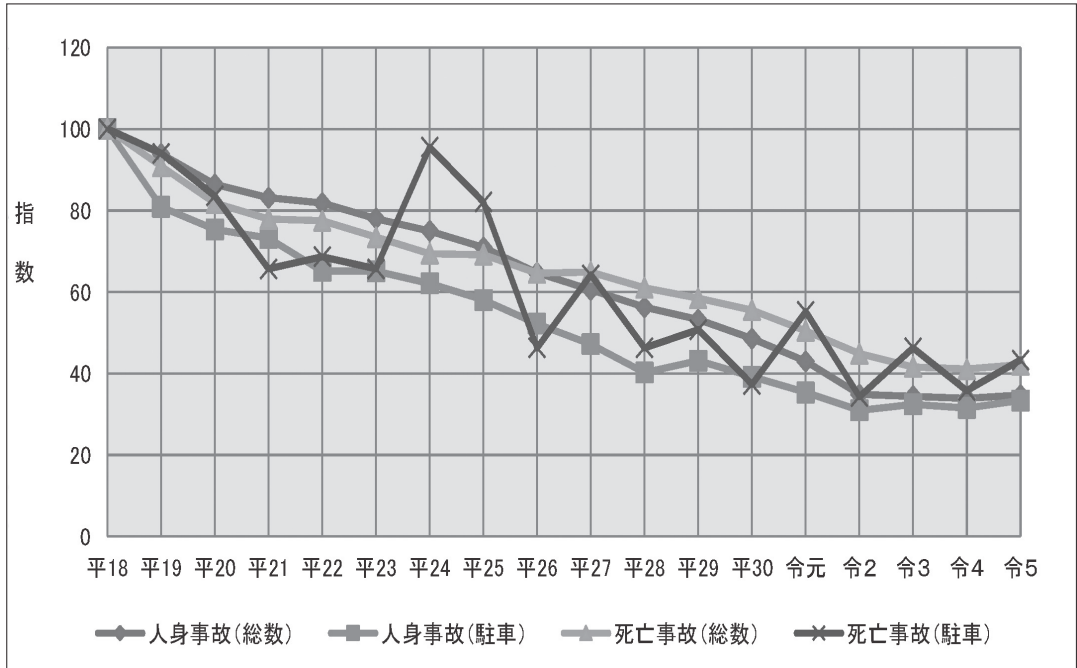


区 分	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5
瞬間路上駐車台数合計	81,175	66,826	60,161	56,867	58,277	58,065	58,465	56,984	58,080	56,277	56,574	51,536	52,675	48,948	45,930	45,890	46,642	43,908
うち違反以外	12,519	10,567	11,386	11,834	9,797	9,884	9,968	9,223	9,669	11,006	9,905	7,368	9,773	8,636	8,311	7,944	7,886	6,499
うち違反車両	68,656	56,259	48,775	45,033	48,480	48,181	48,497	47,761	48,411	45,271	46,669	44,168	42,902	40,312	37,619	37,946	38,756	37,409
駐車台数に占める割合	84.6%	84.2%	81.1%	79.2%	83.2%	83.0%	83.0%	83.8%	83.4%	80.4%	82.5%	85.7%	81.4%	82.4%	81.9%	82.7%	83.1%	85.2%

2 駐車車両への衝突事故等

令和5年中の駐車車両への衝突による交通事故については、人身事故の発生件数が690件、うち死亡事故の発生件数が29件(死者31人)であった(図表2参照)。また、駐車車両に起因した交通事故については、人身事故の発生件数が815件、うち死亡事故の発生件数が7件(死者8人)であった(図表2参照)。

図表2 駐車車両への衝突による交通事故の推移(平成18年～令和5年)



区分	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5
人身事故件数	887,267	832,704	766,394	737,637	725,924	692,084	665,157	629,033	573,842	536,899	499,201	472,165	430,601	381,237	309,178	305,196	300,839	307,930
駐車車両衝突	2,068	1,672	1,558	1,515	1,347	1,346	1,284	1,200	1,079	976	832	892	811	731	640	671	652	690
死亡事故件数	6,208	5,639	5,079	4,837	4,808	4,560	4,307	4,293	4,013	4,028	3,790	3,630	3,449	3,133	2,784	2,583	2,550	2,618
駐車車両衝突	67	63	56	44	46	44	64	55	31	43	31	34	25	37	23	31	24	29
駐車車両衝突死者数	69	65	59	46	50	45	69	58	32	44	35	37	26	40	24	34	25	31

※ 第1又は第2当事者が駐車車両(運転者不在)の場合を計上

【駐車車両等に起因した交通事故発生状況】

区分	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5
人身事故件数	3,329	3,257	2,856	2,607	2,438	2,211	2,051	1,915	1,595	1,721	1,565	1,466	1,364	1,168	942	894	847	815
うち死亡事故件数	16	19	17	13	8	12	17	15	12	10	4	8	10	10	14	9	3	7
死者数	17	20	17	13	8	12	17	15	12	10	4	8	10	10	14	9	3	8

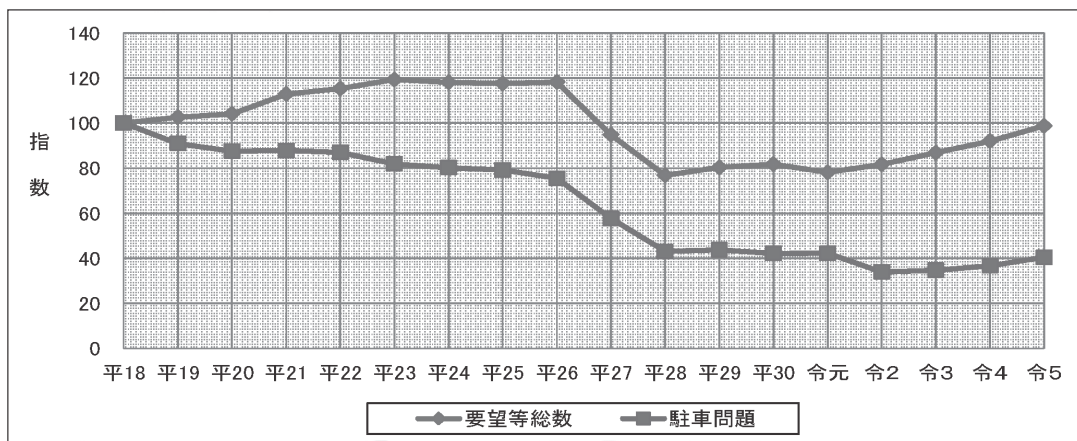
※ 第1又は第2当事者に、駐停車車両に起因する要因があった事故を計上

※ 駐車車両起因相互の事故は1件として計上

3 駐車問題に関する110番通報

令和5年中の駐車問題に関する要望・苦情・相談に係る110番通報の件数は約8万7,600件であり、要望・苦情・相談に関する110番通報件数の総数(約91万7,100件)の約9.5%を占めており、駐車問題に関する国民の関心の高さがうかがえる(図表3参照)。

図表3 駐車問題に関する110番通報件数の推移(平成18年～令和5年)



区分	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5
要望等総数	928,841	952,933	966,857	1,047,901	1,070,775	1,108,231	1,096,867	1,082,142	1,097,855	880,664	713,365	745,894	759,424	725,556	758,408	806,913	854,313	917,115
_※ 駐車問題	216,739	197,017	189,786	190,350	188,585	177,400	173,756	171,641	163,589	124,977	93,328	94,753	91,412	91,499	73,566	75,099	79,365	87,557
その構成率	23.3	20.7	19.6	18.2	17.6	16.0	15.8	15.7	14.9	14.2	13.1	12.7	12.0	12.6	9.7	9.3	9.3	9.5

第2 総合的な駐車対策の推進

1 駐車規制の延長距離

駐車規制は、駐車による交通の危険を防止し、交通の円滑を図るため、道路の構造や地域の交通実態に応じて実施している。

令和5年度末現在、全国の都道府県公安委員会が行っている道路交通法(昭和35年法律第105号)に基づく駐停車禁止又は駐車禁止規制の規制延長距離は約16万9,303kmであり、一般道路の実延長距離約122万1,220km(令和4年3月31日現在)に対する規制率は約13.9%である。

2 より合理的な駐車規制の推進

駐車規制については、より合理的なものとなるようきめ細かな見直しを推進しており、平成16年1月から令和6年3月末までの間に、全国において、4万6,894区間(約3万4,865km)にわたる駐車規制の解除・緩和を図っている。

今後も、必要やむを得ない駐車需要への対応が十分でない場所を中心に、地方公共団体、道路管理者、関係事業者等による自主的な取組を働き掛けるとともに、以下の点に留意して、交通実態の変化に即した駐車規制を推進することとしている。

(1) 要望意見への積極的対応

駐車規制については、交通参加者や地域住民の要望意見に十分配慮しつつ、交通の安全と円滑を図る観点から、実施又は緩和を行っており、特に駐車規制の緩和に係る要望であって、地域住民等の意見に基づき具体的な道路の部分特定して行われるものについては積極的な検討を行い、その結果に基づいて必要な対策を講じている。

また、高齢者の移動を支える施策の充実の一つとして、公共交通機関を利用しやすくするため、令和2年に道路交通法等が改正され、自家用有償旅客運送の用に供する自動車等が路線バス停留所等において、乗客の乗降のため停車するとき、又は運行時間を調整するため駐車するとき(地域住民の生活に必要な旅客輸送を確保するために有用であり、かつ、道路又は交通の状況により支障がないことについて、関係者が合意し、その旨を都道府県公安委員会が公示したものをする場合に限る。)については、停車及び駐車を禁止する場所の規制から除外することとされた。

さらに、令和4年の道路交通法等の改正では、企業等による地域貢献及び新たな技術の実証を目的として、無償で住民等の運送が実施されている地域があることを踏まえ、当該規制から除外する対象を、旅客の運送の用に供する自動車に拡大し、無償で行う旅客の運送の用に供する自動車等についても路線バス停留所等の停車及び駐車を禁止する場所の規制から除外することとされた。

(2) 物流の必要性への配慮

物流業務が国民生活上重要な役割を果たしている一方、中心市街地をはじめとする都市内において、道路上での貨物自動車(以下「貨物車」という。)による無秩序な駐車により交通渋滞等を引き起こされることもある。そこで、貨物の積卸し又は集配のため、貨物車の駐車が必要不可欠と認められる道路の部分について、一定の条件の下で貨物車を駐車規制の対象から除くこととするなど、物流業務に配慮した駐車規制の見直しに努めている。

《物流に配慮した駐車規制の実施例》



駐車需要の多い道路の部分で貨物集配中の貨物車に限り駐車規制から除くという規制の実施例



駐車需要の多い時間帯を貨物集配中の貨物車に限り駐車可能とする規制の実施例

【貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直し】

平成29年8月に「トラック・バス・タクシーの働き方改革「直ちに取り組む施策」」（自動車運送事業の働き方改革に関する関係省庁連絡会議取りまとめ）に「貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直し」が盛り込まれたことを踏まえ、駐車規制の見直しを行っているところ、令和5年度末までに全国で新たに、183区間において駐車規制の対象から貨物集配中の車両を除外し、315区間において貨物集配中の車両を対象とする駐車可の交通規制を実施するとともに、貨物車専用・優先のパーキング・メーター等による211台分の駐車枠を整備した。

そのような中、トラックドライバーに時間外労働の上限が規制される、いわゆる2024年問題を受け、業務の性質上、短時間の駐車が不可避である業務用車両に係る駐車規制の在り方について盛り込まれた「規制改革実施計画」が令和6年6月21日に閣議決定されるなど、ますます貨物車の路上での駐車需要が高まっている状況にある。貨物集配中の貨物車を対象とする駐車規制については、こうした社会的変化に伴う駐車需要や交通実態等の変化に応じ、きめ細かく対応することが求められており、引き続き不断の見直しを行うこととしている。



標識・標示の一例(場所によって規制対象や時間等の記載内容は異なる。)



貨物集配中の貨物車に配慮した駐車規制の見直しの実施例

(3) 時間制限駐車区間規制の実施の検討

路外駐車施設の整備が十分でなく、路上における短時間の駐車の需要が高いと認められる道路の部分について、当該部分における駐車秩序を確保する必要があるときは、時間制限駐車区間規制の実施を検討することとしている。

令和5年度末現在、全国の都道府県公安委員会が行っている時間制限駐車区間規制は1,173区間(約297km)であり、パーキング・メーター1万2,153基、パーキング・チケット発給設備1,093基(駐車可能枠数6,529台分)をそれぞれ設置し、管理している(図表4参照)。

なお、パーキング・メーター及びパーキング・チケット発給設備のうち、利用率が低いものについては、撤去を検討することとしており、撤去後は自転車専用通行帯の整備、歩道拡幅等既存の道路空間の有効活用に配慮している。

《時間制限駐車区間規制の実施例》

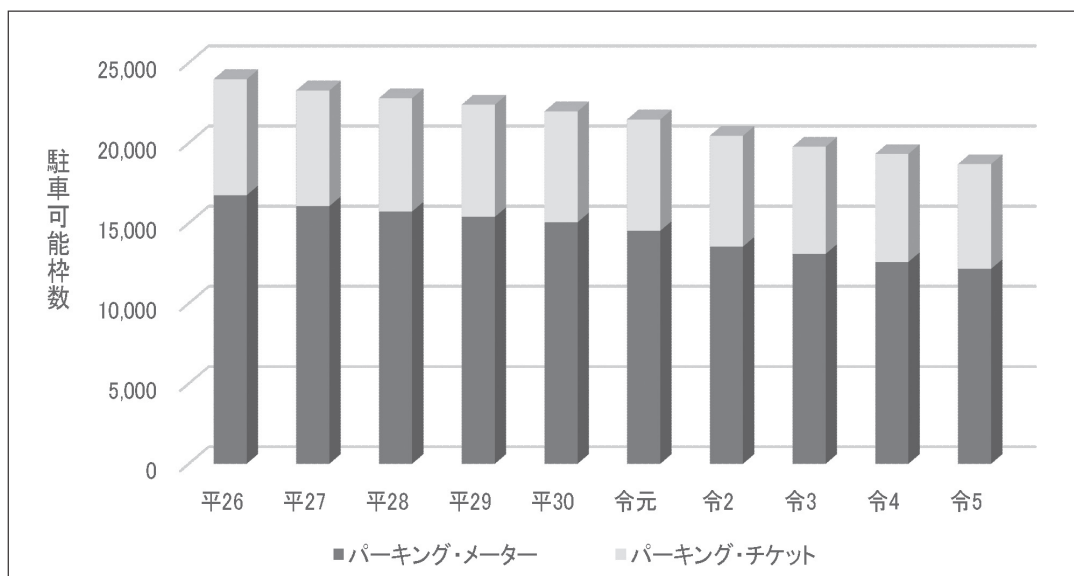


周辺施設の短時間利用者の利便性向上を目的とした時間制限駐車区間規制の実施例



貨物車の駐車需要に配慮した貨物車専用時間制限駐車区間規制の実施例

図表4 パーキング・メーター等の設置状況の推移(平成26年度～令和5年度)



区 分	年 度	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5
メーター基数		16,742	16,064	15,730	15,392	15,056	14,525	13,540	13,087	12,585	12,153
チケット基数		1,135	1,143	1,126	1,119	1,112	1,126	1,126	1,102	1,096	1,093
駐車可能枠数		7,229	7,209	7,057	6,992	6,910	6,940	6,907	6,680	6,589	6,529
基数合計		17,877	17,207	16,856	16,511	16,168	15,651	14,666	14,189	13,702	13,246
枠数合計		23,971	23,273	22,787	22,384	21,966	21,465	20,447	19,767	19,174	18,682

注 1 「メーター」はパーキング・メーターを、「チケット」はパーキング・チケット発給設備を、それぞれ示す。
 2 パーキング・メーターの駐車可能枠数は、設置基数と同数である。

《パーキング・メーターの撤去による道路空間の有効活用例》

《撤去前》



《撤去後》



利用率の低いパーキング・メーターを撤去して自転車専用通行帯を整備した道路空間の有効活用例

(4) 自動二輪車等に配慮した駐車対策の推進

自動二輪車等(自動二輪車又は原動機付自転車)の駐車需要が満たされていない地域については、地方公共団体、道路管理者、民間事業者等に対して自動二輪車等の駐車場の整備を働き掛けているほか、地域の交通実態等に応じ、対象を自動二輪車等に限定して駐車可とするなど、きめ細かな対応に努めている。

なお、令和4年に道路交通法等が改正され、特定小型原動機付自転車が新設されたことから、今後、特定小型原動機付自転車の普及に伴う駐車需要にも関係機関と連携して的確に対応していく必要がある。

《自動二輪車等に配慮した駐車対策の実施状況》



普通自動二輪車又は原動機付自転車を駐車可能とする規制の緩和例

3 高齢運転者等専用駐車区間制度の運用

身体機能の低下が運転に影響を与えるおそれのある高齢運転者等を支援するため、道路標識により高齢運転者等専用駐車区間に指定されている場所では、高齢者等が運転し、都道府県公安委員会が交付した高齢運転者等標章を掲示した普通自動車に限り、駐車又は停車をすることができることとしている。

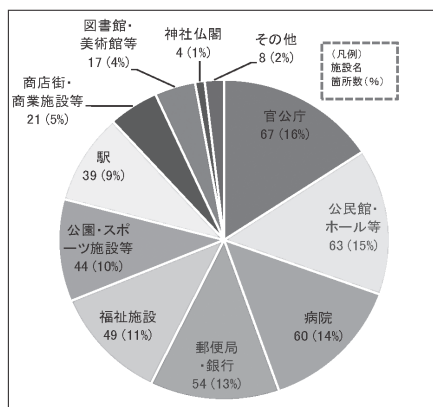
(1) 高齢運転者等専用駐車区間の設置状況

令和5年度末現在、高齢運転者等専用駐車区間の設置箇所数は、

- ・ 高齢運転者等専用駐車区間が422か所(1,280台分)
- ・ 高齢運転者等専用時間制限駐車区間が4か所(5台分)

となっており、高齢運転者等の利用が多い官公庁、病院及び郵便局・銀行等の周辺道路に設置している(図表5参照)。

図表5 主な周辺施設の状況



《高齢運転者等専用駐車区間の設置例》



(2) 高齢運転者等標章交付状況

令和5年度末現在の高齢運転者等標章の有効枚数は6万3,877枚で、道路交通法第45条の2第1項第1号に掲げる者(70歳以上の者)に対して6万2,639枚を、同項第2号に掲げる者(両耳の聴力が補聴器を用いても10メートルの距離で90デシベルの警音器の音が聞こえない程度の聴覚障害のあることを理由に免許に条件を付されている者及び肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている者)に対して711枚を、同項第3号に掲げる者(妊娠中又は出産後8週間以内の者)に対して527枚を、それぞれ交付している。

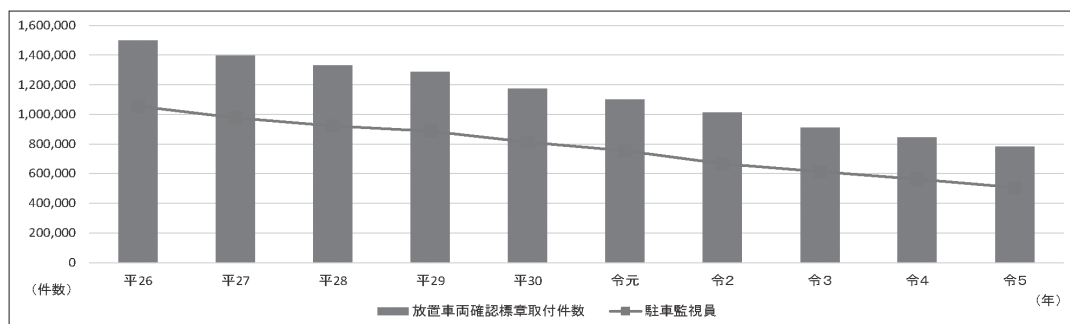
4 違法駐車の効果的な取締り

(1) 違法駐車取締り

放置車両の確認事務は、令和6年4月1日現在、全国414警察署において、54法人に委託しており、約1,900人の駐車監視員により、地域住民の意見、要望等を踏まえて策定・公表されているガイドラインに沿った、メリハリのある違法駐車取締りが行われている。

令和5年中の放置車両確認標章の取付件数は、78万829件(うち駐車監視員によるものは50万7,735件)であった(図表6参照)。

図表6 放置車両確認標章取付件数(平成26年～令和5年)



年	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5
放置車両確認標章取付件数	1,499,283	1,394,977	1,329,894	1,285,596	1,174,633	1,101,499	1,014,064	912,603	844,598	780,829
駐車監視員	1,056,000	977,003	922,716	887,825	813,802	754,939	667,202	613,644	563,587	507,735

(2) 悪質な駐車違反に係る責任追及

放置駐車違反のうち、交通事故の原因となった違反や常習的な違反等悪質な違反については、運転者及び使用者の責任追及を徹底している。

令和5年中、放置違反金を納付しなかった者に対して滞納処分を9,372件(徴収件数)実施したほか、車検拒否は9,543件であった。また、放置違反金納付命令を繰り返し受けた車両の使用者に対して車両の使用制限命令を1,632件実施した。

5 関係機関・団体等との連携による駐車対策の推進

(1) 関係機関・団体等との連携の強化

ア 広報啓発活動

警察では、都道府県交通安全活動推進センター、報道機関等に対し、駐車車両への衝突による交通事故の実態、交通渋滞の状況等違法駐車危険性・迷惑性についての情報を提供するなど、違法駐車抑止のための広報活動を行っている。

また、地域交通安全活動推進委員等の指導者を対象とする研修会の開催、違法駐車の実態等に関する資料の配布等違法駐車抑止のための活動が効果的に行われるよう必要な支援を行っている。地域交通安全活動推進委員は、令和6年4月現在、約1万6,600人が都道府県公安委員会から委嘱を受け、広報啓発活動、協力要請活動、相談活動等を行っている。

イ 駐車対策協議会等の設立による各種駐車対策の推進

警察では、地方公共団体、道路管理者等と共に駐車対策協議会等を設立し、地域における駐車問題を協議・検討して、各種の駐車対策を推進している。

(2) 駐車場の整備等の働き掛け

ア 駐車場の整備状況

令和4年度末現在、駐車場の設置箇所数は、

- ・ 都市計画駐車場^{※1}が432か所(11万1,280台分)
- ・ 届出駐車場^{※2}が9,977か所(193万6,137台分)
- ・ 附置義務駐車施設^{※3}が8万388か所(351万4,442台分)

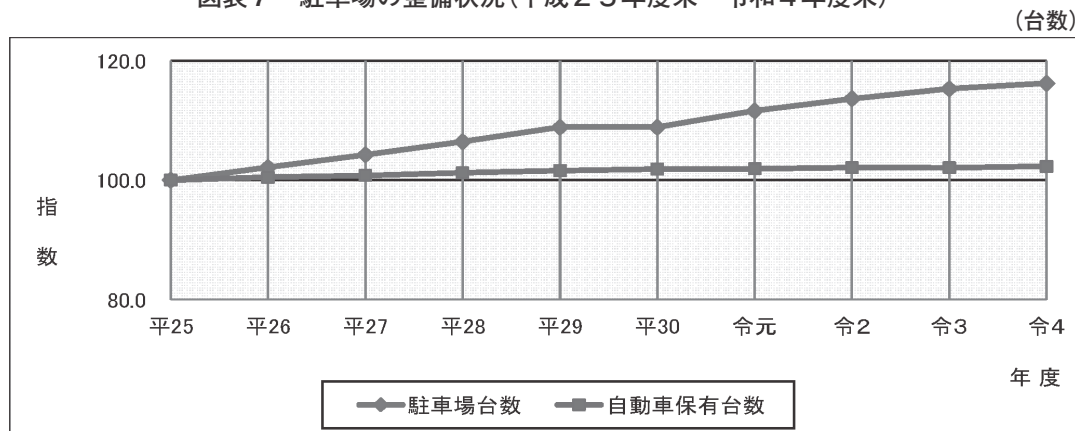
となっている(図表7参照)。

イ 駐車場の整備及び有効利用についての働き掛け

警察では、地方公共団体に対し、駐車場附置義務条例の制定、公共駐車場の整備等を働き掛けており、令和4年度末現在、駐車場附置義務条例を制定している自治体の数は197自治体(荷さばき駐車場の附置を義務付けている自治体の数は89自治体)となっている。

また、駐車対策協議会等の場を通じて、休日や時間外における駐車場の開放等を働き掛けるなど、既存駐車場の有効な利用について積極的な働き掛けを行っている。

図表7 駐車場の整備状況(平成25年度末～令和4年度末)



区分	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4
都市計画駐車場	118,877	119,943	119,872	118,009	116,332	114,835	115,024	114,816	113,318	111,280
届出駐車場	1,661,432	1,699,455	1,762,050	1,805,432	1,823,115	1,878,182	1,874,730	1,881,067	1,899,396	1,936,137
附置義務駐車施設	3,004,444	3,068,737	3,106,853	3,170,324	3,271,052	3,347,922	3,396,053	3,442,350	3,505,529	3,514,442
路上駐車場	775	606	601	601	601	601	601	601	533	533
合計	4,785,528	4,888,741	4,989,376	5,094,366	5,211,100	5,211,000	5,341,540	5,438,834	5,518,776	5,562,392
自動車保有台数	76,696,825	77,080,842	77,301,798	77,657,517	77,938,515	78,139,997	78,172,873	78,315,475	78,304,248	78,490,032

注1 国土交通省「自動車駐車場年報(令和5年度版)」から作成

2 自動車保有台数は、登録自動車(道路運送車両法第4条)に二輪を除く軽自動車(同法第60条)を加えた数値である。

※1 都市計画駐車場

円滑な都市活動を支え、都市生活者の利便性の向上、良好な都市環境を確保する上で必要な施設として、都市計画に定められた駐車場を都市計画駐車場という。

※2 届出駐車場

都市計画区域内において、自動車の駐車のために供する部分の面積が500㎡以上の路外駐車場でその利用について駐車料金を徴収するものを設置する者は、国土交通省令で定めるところにより、路外駐車場の位置、規模その他の必要事項を都道府県知事等に届け出なければならず、この届出

がされた路外駐車場を届出駐車場という。

※3 附置義務駐車施設

地方公共団体は、駐車場整備地区内等において、延べ面積が一定規模以上の建築物を新築・増築する者に対し、条例で、その建築物又はその建築物の敷地内に自動車の駐車のための施設を設けなければならない旨を定めることができ、この条例に基づき附置される駐車施設を附置義務駐車施設という。

6 バリアフリーのための駐車対策の推進

警察では、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(昭和41年法律第45号)に基づく重点整備地区の生活関連経路を構成する道路等、高齢者、障害者等が生活上利用する施設の周辺等において、バリアフリーを妨げる横断歩道上、バス停留所周辺、視覚障害者誘導用ブロック上等の違法駐車車両に対する取締りを行うとともに、違法駐車防止のための広報啓発活動等を推進している。

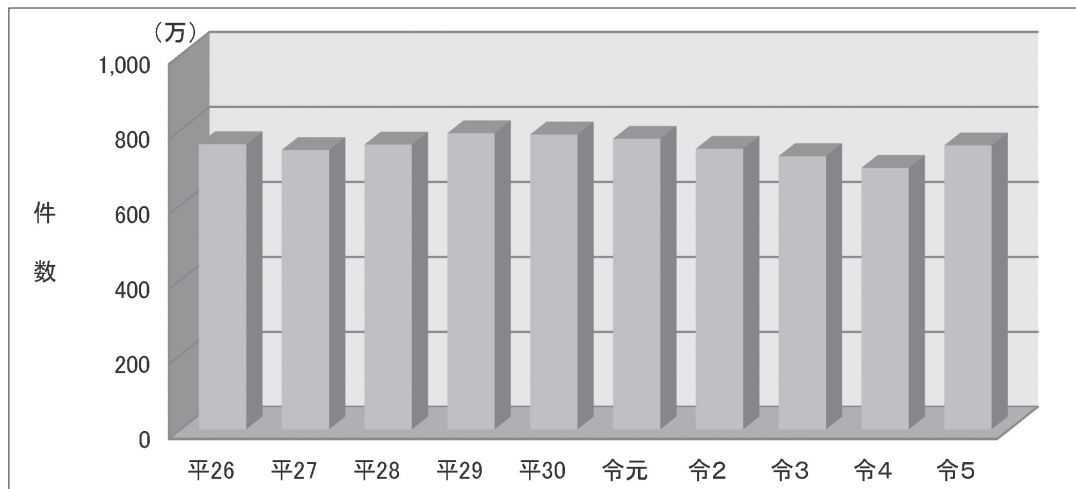
7 自動車の保管場所の確保対策の推進

(1) 自動車保管場所証明等

ア 自動車保管場所証明等の件数

道路が自動車の保管場所として使用されることを防止するため、自動車の保管場所の確保等に関する法律(昭和37年法律第145号。以下「保管場所法」という。)に基づき、登録自動車の保管場所証明書の交付、軽自動車の保管場所に係る届出の受理等を行っている。令和5年中の自動車保管場所証明申請の受理件数は757万2,844件であった。(図表8参照)。

図表8 自動車保管場所証明申請受理件数の推移(平成26年～令和5年)



区分	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5
受理件数	7,605,004	7,449,155	7,594,205	7,896,400	7,861,563	7,747,711	7,481,957	7,284,938	6,972,516	7,572,844

イ 保管場所標章の交付

警察署長は、登録自動車の保管場所証明書を交付したとき、軽自動車の保管場所の届出を受理したとき等は、自動車の保有者に対して保管場所標章を交付しており、保管場所標章の交付を受けた者は、保管場所標章を自動車の後面ガラス等に、見やすいように表示することとされている。

令和5年中の保管場所標章の交付件数は877万4,277件であった。(図表9参照)。

なお、令和6年の保管場所法改正により、令和7年4月1日から、保管場所標章は廃止となる。

図表9 保管場所標章交付状況

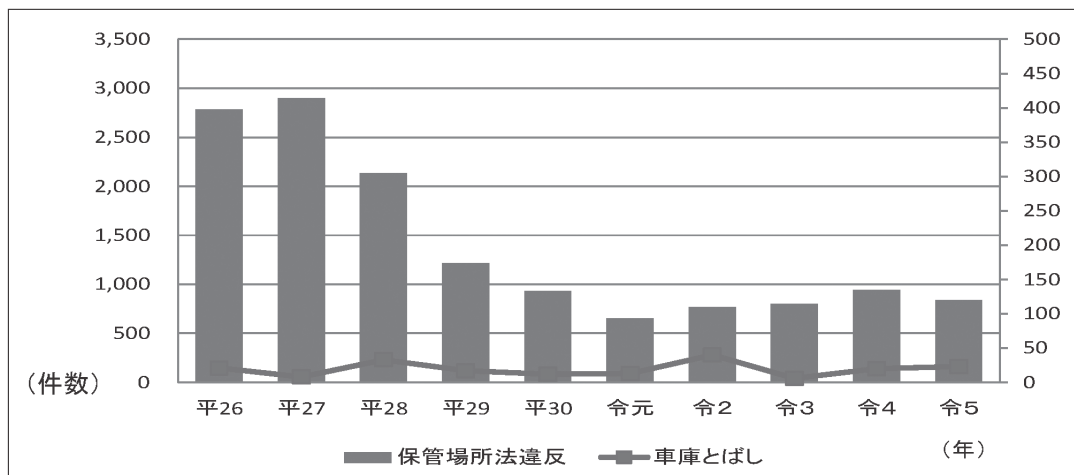
区分	手続種別	令和4年	令和5年	増減	
				件数	率(%)
登録自動車	新規交付	6,765,273	7,503,315	738,042	10.9
	変更時交付	15,821	16,823	1,002	6.3
	再交付	8,954	10,003	1,049	11.7
	事業用からの変更時交付	76	55	△21	△27.6
	計	6,790,124	7,530,196	740,072	10.9
軽自動車	新規交付	1,167,602	1,229,911	62,309	5.3
	変更時交付	13,523	12,721	△802	△5.9
	再交付	1,351	1,422	71	5.3
	事業用からの変更時交付	35	27	△8	△22.9
	計	1,182,511	1,244,081	61,570	5.2
合計		7,972,635	8,774,277	801,642	10.1

(2) 保管場所法違反等の取締り

道路上を自動車の保管場所として使用し、又は自動車を道路上に長時間駐車するいわゆる「青空駐車」や、自動車の保管場所を確保していないにもかかわらず、自動車を保有するために、自動車の使用の本拠の位置、保管場所の位置等を偽って保管場所証明を受けるいわゆる「車庫とばし」は、道路使用の適正を阻害するほか、道路交通の安全と円滑に支障を及ぼすことから、こうした保管場所法違反等の取締りを推進している。

令和5年中の青空駐車等の取締り件数は842件、車庫とばし事件の検挙件数は23件であった(図表10参照)。

図表10 保管場所法違反等検挙件数(平成26年～令和5年)



区分	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5
保管場所法違反	2,782	2,899	2,136	1,214	930	654	768	803	943	842
車庫とばし	21	8	33	17	12	13	40	6	20	23

(3) 自動車保有関係手続のワンストップサービス(OSS)

自動車を保有するためには、保管場所証明申請、道路運送車両法に基づく検査登録、税・手数料の納付等の多くの手続が必要であるが、これらの手続と税・手数料の納付をインターネット上で一括して行うことを可能としたのが自動車保有関係手続のワンストップサービス(以下「OSS」という。)である。申請者等は、OSSを利用することで、複数の行政機関の窓口に向くことなく、自宅等からインターネットに接続されたパソコンを介して24時間いつでも申請することができるため、手続に要する時間・手間を削減することができる。OSSは、平成17年から運用が開始され、これまで対象手続や対象地域を拡大しながら利便性の向上が図られてきた。

OSSによる保管場所証明申請については、令和5年1月から全都道府県において手続が可能となっており、今後も、関係機関等と連携しながら、更なる利便性の向上に努めることとしている。

令和6年秋季駐車場研修会(海外)

海外視察レポート

10月12日～19日

ロンドン・シュトゥットガルト

はじめに

秋季駐車場研修会(海外)(以下、このレポートでは「海外視察研修」)はコロナ禍による開催見合わせにより2018年以来6年ぶりの開催となり、10月12日～19日の間、32名の参加によりロンドン・シュトゥットガルトを訪問しました。期間中の行程は下表の通りで、7名の方々によるレポートを通じ、今回の海外視察研修をご紹介します。

日程	日付	地名	時間	行程	レポート執筆者別(敬称略)担当範囲						
					渋谷	遠藤	大平落	須藤	橋本	嶋村	友杉
1	10月13日	ロンドン	6:25	ロンドンヒースロー空港着 着後、専用バスにて市内へ							
			10:45	ロンドン市内観光 ピックベン・ウェストミンスター寺院にて写真撮影 バッキンガム宮殿衛兵交代式見学は市民マラソン大会により中止							
			12:30	昼食(市内レストラン)							
			15:00	ホテル到着 Double Tree by Hilton Hotel London-Docklands Riverside							
			18:00	ホテルにて夕食							
2	10月14日	ロンドン	8:15	ホテル出発							
			9:30	ロンドン カドガン プレイス パーキング視察							
			11:00	ロンドン サフラン ヒル パーキング視察							
			12:45	昼食(市内レストラン)							
			14:30	大英博物館 訪問							
3	10月15日	ロンドン	18:00	夕食(市内レストラン)							
			8:15	ホテル出発							
			9:30	8 Bishopsgate(三菱地所ロンドン開発物件)視察							
			11:15	セントポール大聖堂 訪問 (大聖堂フロア、地下室、ギャラリー) タワーブリッジで写真撮影							
			13:00	昼食(市内レストラン)							
4	10月16日	ロンドン	19:00	ホテルにて夕食							
			4:15	ホテル出発 ロンドンヒースロー空港へ移動							
		シュトゥットガルト	8:25	ロンドンヒースロー空港出発							
			11:00	シュトゥットガルト空港到着							
			13:00	メルセデスベンツ博物館 視察							
5	10月17日	シュトゥットガルト	16:00	ホテル到着 Le Meridien Stuttgart							
			19:00	ホテルにて夕食							
			9:00	ホテル出発							
			10:00	シュトゥットガルト中央駅再開発現場周辺を含む市内視察 エコツアー(ガイド:ライナー・M・ティムター)							
			12:30	昼食(市内レストラン)							
6	10月18日	フランクフルト	15:00	ボルシェ博物館 視察							
			18:00	夕食(市内レストラン)							
			21:00	ホテル到着							
			9:00	ホテル出発 専用バスにてフランクフルトへ							
			12:00	昼食(市内レストラン)							

レポート1：ロンドン市内視察

中央地所株式会社 営業部長 渋谷 英紀



■10月13日(日) ロンドン ヒースロー空港到着

現地時間6時半頃、約14時間の航路を経てロンドンのヒースロー空港に到着致しました。ロシアのウクライナ侵攻を受け、日本とヨーロッパを結ぶ航空機がロシア上空を飛行することが事実上不可能になり、今回の視察も航空会社がロシアを避ける新ルートである北極海を横断する北ルートでの飛行となったとのことで、通常ルートより約2～3時間程飛行時間が長くなりました。腰痛持ちの私としては、機内での通路側の席が確保できずに、隣の座席の方に4～5回離席するのに協力してもらい、トイレ+腰痛対策ストレッチを行い何とか辿り着きました。現地気温は最低6℃最高11℃と真冬状態。参加者の皆さんは到着するや、キャリーバックを開けてダウンやコートを取り出されておりました。

■10月13日(日) ロンドン市内視察①ウエストミンスター寺院&ビッグベン

ウエストミンスター寺院は、イギリスの歴代王や女王の戴冠式が行われる場所であり、多くの歴史的な人物が埋葬されています。ゴシック建築の代表例としても知られており、全長約265m、1100を超える部屋、100の階段、中庭数11と、議会政治のシンボルにふさわしい壮大なスケールを誇ります。ダイアナ元妃の葬儀もここで執り行われ、1987年に世界遺産にも登録されています。



ビッグベンは、ウエストミンスター宮殿に付属する時計塔で、ロンドンの象徴的なランドマークです。正式名称はエリザベスタワーですが、一般にはビッグベンとして知られています。



ビッグベンは、高さ96.3m、文字盤は地上から55mのところであり、イギリスで最大の鐘の鳴る4面時計台は遠くからでもその存在感を放っていました。視察当日は、ロンドン市の市民マラソンがあったことから、たくさんの選手、沿道からの大声援が見られ、そこに、大きく鳴り響く鐘の音は懐かしい学校のチャイムの音と同じで、素敵な光景を目の当たりにすることができました。

ビッグベンからバッキンガム宮殿へのほんの10分ほどの散歩道での出来事ですが、たくさんのリスが芝生で遊んでおりました。熱心に写真に収めているとガイドの方から、「リスは、ヨーロッパでは害獣であり、日本でいうドブネズミを写真に収めているという風に見られていますよ…」というアドバイスをもらい、そそくさとその場を退散することにしました。また、その散歩道でトイレ休憩があったのですが、ロンドン市内はトイレの有料化が一般的であり、またキャッシュレス化も進んでいるため、トイレを利用するにも20ペンス(日本円で約38円)必要で且つタッチ決済のカードのみでの支払いに限られており、持ち合わせていなかった私はガイドさんのカードを利用させて頂き何とか入場することができました…。



■10月13日(日) ロンドン市内視察②バッキンガム宮殿&タワーブリッジ

バッキンガム宮殿は、イギリス王室の公式住居であり、故エリザベス女王の住まいの一つでもありました。王または女王がいらっしゃる時は宮殿の屋上に王室旗が掲げられ、ご不在の時はイギリス国旗が掲げられているとのこと。約1万坪もの広大な敷地と775室もの部屋を有する広大な宮殿であり、外観は華麗な装飾が施された白亜の建物が特徴です。特に有名なのは、黒い帽子と赤い制服を身に着けた衛兵の交代式ですが、残念ながら当日は市民マラソンと日程が被ってしまったこともありお目にかかることができませんでした。



タワーブリッジは、テムズ川に架かる跳開橋で、ロンドンの象徴的な建造物の一つです。現在も大型船が通るたび1日に複数回、開く日があるそうです。開通は1894年で全長：290メートル、高さ：65メートルとのこと。ゴシック建築が特徴の跳ね橋です。構成は二つの塔と車両と



歩行者が通行できる跳ね橋、そして上部にある歩行者用の通路です。跳ね橋は、高さのある船舶が通過する際に中央から開く仕組みで、実際に展望デッキに上ることはできませんでしたが、遠方にもかかわらず多くの観光客が橋を背景に写真撮影をしているのが印象的でした。

タワーブリッジ迄の散歩道で金色のポストを発見しました。聞いたところによりますと2012年のロンドンオリンピックでイギリスが金メダルをとったら、獲得した選手の地元のポストを金色に塗るといった粋なことをしたそうです。調べたところ、当時イギリスの金メダルの数はアメリカに次ぐ第2位の29個であり、つまりイギリスの見知らぬ街に29個の金色に輝くポストが存在することになります。



■10月14日(月) ロンドン市内視察③大英博物館

大英博物館は、世界で最も有名な博物館の一つであり、800万点以上の収蔵品を誇るとのこと。エジプトのミイラ、ロゼッタストーン、モアイ像など、歴史的価値の高い展示物が多数あります。その展示物は、中世から力を持ち、産業革命後急速に成長した大英帝国だからこそ揃えられたもので、多くは戦争や植民地からの略奪品とされています。館内は非常に広く、全ての展示を見て回るには到底1日で終わりません。日本に関する展示もあり、海外での日本文化の評価を実感することができました。



■10月15日(火) ロンドン市内視察④セントポール大聖堂&アビーロード

セントポール大聖堂は、チャールズ皇太子と故ダイアナ妃が結婚式を挙げた場所として有名です。バイキングによる襲撃やロンドン火災で焼失したこともあります。長い時間をかけて1710年に再建されたとのこと。大きなドームを持つ外観は、古典的なバロック様式を取り入れており、教会としては世界最大級の大きさを誇り、高さは111mあるとのことでした。



■雑感

ロンドン市内は、中世の城塞から近未来的な高層ビルまで、様々な時代の建築物が共存しており、街を歩けば街全体が博物館のようで、そこかしこで歴史を感じさせる建造物に出会うことができました。この素晴らしい歴史が伝承できるのも日本のように活断層が無く地震が殆ど起こらないという恵まれた立地も関係しているものと思います。

レポート2：ロンドン市内駐車場視察

株式会社富士ダイナミクス 代表取締役社長 遠藤 直輝



10月14日(月)朝8時過ぎ、ロンドンらしい雨模様の中、我々は今回の研修目的の一つであるロンドンの駐車場視察へとホテルを出発しました。出発時よりNCP(National Car Parks)社の上野様にご同乗頂きました。NCPはイギリスにおける民間最大の駐車場業者であり、2017年にパーク24が買収しグループ会社となっており、上野様はその時よりこちらに出向されているとのことでした。当日はNCP管理の地下駐車場と自走式立体駐車場をご案内頂きましたが、どちらも30~40年といった非常に長期の契約形態となっており、NCPは第二次世界大戦後のロンドン中心部の空地进行で運用し始めたという、不動産業に近い形でその事業を開始した成り立ちがあるとの説明でした。

さて、目的地到着までの間、上野様よりロンドンの駐車場事情につき日本との違いを中心にご説明を頂いた要点を以下に記します。

■1 ロンドンの駐車場事情

- (1)ロンドンクレジットカードの使用率が非常に高く現金が使えないところが多い。5年前のコロナ禍を機に一気にキャッシュレス化が進んだ。NCPもそのタイミングで全ての駐車場をキャッシュレス化した。
- (2)ゲートのない駐車場が非常に増えてきた。こちらではカメラシステムが進んでおり、その運用でナンバープレート进行管理し、料金未払いの場合は車の所有者へ罰金の督促状がいく仕組み。こちらでは英国駐車協会(British Parking Association、以下「BPA」)へ加入している民間業者であれば、ナンバープレートの所有者の特定が行政を通さず出来るようになってい

- る。ちなみに罰金はNCPの場合は基本料金100£(ポンド)、但し2週間以内の支払いであれば60£に減額される。
- (3)そのような仕組みと環境もあり、NCPの新しく作っている駐車場は精算機もなく、アプリで支払い、カメラで確認するシステムとなっている。
- (4)駐車料金の割引サービスは少ない。理由は日本との文化的な違いに加え、建物施設と駐車場施設の所有者が異なり、駐車場は付帯していても契約上は全く関係ないといったケースが多いため。割引サービスの場合は領収書のバーコードを精算機で読み取り料金に反映。
- (5)バリアフリーについては特に法制度上の義務はないが、BPAによる駐車規模に応じた車椅子用車室の必要台数等が推奨されている。
- (6)EV充電設備についての設置義務はないが、街中ではその設備が沢山あり、またEV車両についてはロンドン市内へのコンセッションチャージ(混雑税)が安い等、行政自体が非常にEV化を推奨しており、今後行政からの指導も出てくる可能性もあり、駐車場を取りまく環境も今後5年程度で変わっていく可能性がある。
- (7)ロンドンではシャッターがついている駐車場も多く見られる。こちらでは自走式の駐車場に勝手に住んでしまう浮浪者もいて、特に地下の場合は暗い危険なイメージもつきまとうので、安全面を高めるためにシャッターをつけ、関係者以外は入れないようにするといった対策をとっている。当日視察した駐車場も、出入口にシャッターがついていた。
- (8)散見される路上パーキングスペースの支払いは、路上精算機、行政と民間が提携している専用アプリ、電話でのクレジット決済で行う。専用アプリはGPSで停める駐車場と時間を事前に申請し決済する。時間オーバーとなった場合は罰金対象となる。
- (9)ロンドンの月極料金は普通乗用車で7~8万円と非常に高く、イギリスの中でもロンドンは価格も文化も特異な街といえる。
- (10)ロンドン市内では駐車場の附置義務はない。逆に車の乗入れ規制で、建物を建てる際に駐車場設置は認められない。代わりに駐輪場と自転車通勤者向けロッカーやシャワールームの設置が附置義務として求められる。
等々伺っているうちに最初の目的地に到着。

■ 2 視察(その1) Knightsbridge Public Car Park

ここは公園の下にある地下2階の自走式駐車場で駐車台数は200台。ロンドンは駐車場のスペースが少なかったため、公園の下を掘って駐車場にしたというケースが非常に多いとのこと。また周囲は大使館や高級ショッピング街があり、富裕層が多いエリア。駐車料金も高めの設定となっています。料金は1時間9.45£、1日44.95£(早朝入庫34.95£)、月極682£。月極契約が多く稼働率は比較的高いとのこと。また場所柄大型車、高級車も多く、車室を広くとったプレミアムスペース(月極専用)も設定されています。



システムは事前にご説明頂いた通り出入口ともにシャッターが閉まっており、シャッターは都度車が来るとループコイルで検知し開きます。中に入るとゲートがあり、駐車券を取り又はパスカードで駐車スペースへ。精算は事前機または出口機でのクレジットカードかアプリでのキャッシュレス対応のみ。出口ゲートを通りシャッターが開き出庫となります。



システム的には日本と大差ないですが、やはり100%キャッシュレス精算と都度のシャッター開閉が特徴。事前精算機には「現金での支払いはもう受付けていません」と表示されており、急速に進行したキャッシュレス化への道程を感じさせられました。



場内には車好きには垂涎の高級車や大型車も停まっており、2台分のスペースを1台分として拡張したプレミアムスペースが目を見せます。



これは月極専用とのことで料金も相応となっているとのこと。プレミアム車室以外もラインを引き直して止めやすくする等の工夫もされています。なお月極車は場所固定となっています。セキュリティー面では、日本と比べて治安は良くないので、シャッター以外に踊り場とか人がたまりやすいポイントを中心にカメラを配置し監視。係員は24時間常駐ではないですが、チームでエリア単位で監視対応しており、深夜なども巡回しています。またクレームは、停めた場所がわからないとかカードの支払方法とかゲートが開かない等の日本と同じような内容が多く、ゲートが開かない場合はコールセンターボタンを押すと遠隔で対応するか、在場スタッフが対応しています。



以上1時間ほどの視察を終え、次の駐車場へと向かいました。

■ 3 視察(その2) Saffron Hill Car Park

近くに宝石店街と徒歩15分くらいのところに金融街がある、下町オフィス街の自走式立体駐車場。7層で駐車台数は約350台。先の駐車場同様出入口にはシャッターを備え、入出庫や精算方式も



同様のシステムとなっています。料金は1時間6.95£、1日21.45£、月極418.52£と、先程の駐車場よりかなり安く設定されていました。料金はやはり周囲の相場というものがあ、それを基準に設定しているとのこと。



こちらの駐車場ではシャッター連動、キャッシュレス精算に加え、一部にEVの充電スペースがあること、また観光レンタカー会社のクラシックカーの車両置き場として、そのショールーム的役割も兼ねたスペースがあること、さらにはJR東日本と共同で展開を始めた、イギリスでは珍しい飲料及びスナック類のデジタル自販機がテスト的に設置されていることなどが目を引きました。



ちなみにEVもクラシックレンタカーもNCPは場所の提供のみで、運営には関わっていないとのこと。

こちらの車室はほぼ日本と同じサイズ。またできるだけ場内を明るく見せるという点も考えて、床や壁、そして車室のラインもパーク24が買収してから綺麗にしたとのこと。車があまり来なかったコロナ禍時に、合間を見ながら改修したとのこと。



こちらの駐車場の目下の課題はコロナ禍で減った駐車台数の回復ということで、コロナ禍後オフィスに毎日出勤する人が減り、週3日程度が平均。オフィスに人が来ないので、周囲の飲食店等も環境が変わってきています。

その他(質問に対し)、ロンドンでは工事業者の日本で言うワンボックスカーの車はあまり走っていない(駐車場にもなかった)。資材は別に現場へ直接運び、工事に携わる人は現場には電車で行くことが多い。日本の様にワンボックスカーで移動し、作業者の拠点とするようなことはロンドンではなく、リバプールとかマンチェスターでは見受けられるとのこと。また機械式駐車場はほとんど見かけず、こちらではメンテナンス維持ということが得意ではなく、そういったことも影響しているのではないかと、とのこと。

■ 4 最後に

上野様にこちらに来て心掛けている点や学んだ(学んでいる)点をお尋ねしたところ、「教育レベルも人種も違う人が集まったスタッフの中でどうやって距離を縮めていくか、日本で言うところのコミュニケーションというものをこちらの環境の中で一番心掛けています。その一端として、『考え決めることはオフィスではなく現場でやろう、現場をよく知っているスタッフのいる駐車場で物事を決めよう』ということでやっている。現場が一番大事だと思っている」「日本でのビジネスはお客さんも日本人、サービス提供側も日本人。ロンドンでは働く側もお客さんも多種多様な人種。そこに対してきちんとしたサービスを提供する、それをいきなり日本の会社がやろうとしてもなかなか上手くいかないが、そこにNCPという土台があった。ロンドンはイギリスの方が少なくても他国人の方が多い。NCPの社員も然り。それをある程度標準

化していければ、一つのモデルケースができるのではないかと。それができると他の多種多様な国でも応用できるのではないかと考えている」とのお話がありました。

我々にも大いに参考となる示唆に富んだメッセージを頂戴し、半日に亘るロンドン駐車場視察は終了となりました。お付き合い頂きましたNCP上野様、誠にありがとうございました。

レポート3：8 Bishopsgate 視察

三菱地所プロパティマネジメント株式会社
常務執行役員 大平落 忠



案内 MITSUBISHI ESTATE LONDON(以下、「現法」) / 相澤副社長 佐々氏、福田氏
案内ルート オフィスエントランス→タウンホール→テナント共用カフェテラス、屋外テラス
→オフィス高層基準階

物件概要

- ◇名称 8 Bishopsgate
- ◇所在地 8 Bishopsgate, London EC2N 4BQ
(Bank駅徒歩5分 Liverpool Street駅 / Fenchurch Street駅 徒歩7分)
- ◇竣工年 2023年6月
- ◇物件規模 地上51階、地下3階、塔屋1階(高さ約204m)
- ◇主要用途 オフィス・商業・展望ギャラリー
- ◇土地所有形態 完全所有権
- ◇物件所有割合 三菱地所ロンドン社100%
- ◇延床面積 約85,000㎡(914,000sf)
- ◇有効面積 約53,000㎡(570,800sf)
- ◇オフィス貸付有効 約51,500㎡(554,400sf) 約15,600坪
- ◇設計 Wilkinson Eyre
- ◇施工 Lendlease Constructions
- ◇DM Stanhope
- ◇総事業費 約502百万ポンド(約895億円)

■立地・エリア特性

ロンドンの金融中心地であるシティに立地。目抜き通りであるビショップスゲートと保険街のメインストリートであるLeadenhall Streetの交差点に位置し、オフィス・店舗・展望ギャラリー等で構成される地上51階地下3階塔屋1階建て、高さ約204mのシンボルタワー。保険業界の世界的中心地ロイズ・ビルに至近。

■外観・建物構成

- ・建物外形はフリート・ストリートからセントポール大聖堂を眺める際の借景となることから、上層はセットバックし景観規制に対応している。



- ・よってサイズの異なる3種類の面積の異なるフロアプレートにより構成され(高層28~48階: 750㎡、中層12~26階: 1350㎡、低層3~11階: 1800㎡)、多様なテナントニーズに対応している。
- ・2階にある約200人収容のタウンホールや27階にあるテナント共用のカフェテリア、屋外テラス等、屋内外含め全体面積の10%以上をアメニティ空間とし、快適なオフィス環境を創出している。
- ・オフィスフロアは3~26階と28~48階でオフィス貸付有効面積は約51,500㎡である。
- ・就労者向けビルアプリを導入し、入退館や館内施設の予約・利用等が全てスマホ1台で可能となっている。

■商品特性

① エントランス

オフィスエントランスは、2方向からアクセス可能で、低層部の外装は石造りとなっており、歴史的な街並みとの調和が図られている。また、エレベータはダブルデッキリフトのため2層吹き抜けで優雅なエントランス空間が創出されている。

② 2階 / タウンホール・ビジネスラウンジ

約200名収容可能なタウンホールは、座席部分を収納すると立食形式やイベント等でも活用が可能。テナントリーシング上とても評判が良かったアメニティのひとつであったとのこと。



現法提供

③ 27階 / カフェテリア・屋外テラス

27階はフロア全体がテナント専用の共用エリアでありダイニングやカフェテリアとして活用されている。英国は屋外スペースの需要が高い国とのこと。



いずれも現法提供

④ オフィス専有部

今回は、高層エリアの基準階(750㎡(約227坪)、天高2.8m)を見学。床はOAフロアではあるがカーペット等を貼っていない状態が標準仕様であり、以降はテナント造作工事として実施するとのこと。(本物件は原則フロア貸が前提)

鉄骨剥き出し、天井も一部スケルトンであるが、日本と異なりテナント側も特に違和感ないものとして理解頂いている。また、地震の無い国でもあり、極力鉄骨の総量を抑え、CO₂削減にも寄与する設計となっている。解体・建設中もCO₂を削減する計画が重要視されている。



いずれも現法提供

⑤駐輪場・シャワー／ロッカースペース・荷捌きスペース

・ロンドン中心地での新規開発においては、渋滞緩和及び環境配慮の観点から駐車場の新規設置が認められておらず、代わりに自転車通勤をサポートするための付置義務駐輪場が定められている。本物件では961台の駐輪場、男女合計680台のロッカー、54台のシャワールームが設けられており、テナントの借室面積に応じて各テナントに割り当てられている。



いずれも現法提供

・駐車場は荷捌きスペースのみ設置されているが、本物件への搬入車輛については、一旦エリア外(約2.5km離れた場所)のリレーションセンターに集積され、1台のトラックに集約して各ビルに配送される仕組みとなっている。

<参考>

現在ロンドン中心地においては、車両が進入すると、車輛ナンバーが読み取られ課金(約15ポンド/日)される仕組みとなっているエリアがあるとのこと。また、2車線ある車道の一部1車線は自転車専用レーンとなっているところもあり、自転車通勤等をサポートしている。(中心地は一般車輛が走行しづらいエリアとなっており、地下鉄等での移動が一般的)

⑥高層階からの眺望

視察日当日は生憎の曇り空であり、視界は限られていたが、階下からシティを見下ろした。朝霧で遠くの景色を望むことは出来なかったが、ロンドン金融街や周辺道路の規制等を確認できた。



⑦建物の環境性能について

本物件は、環境に配慮した様々な取り組みを行い、複数の環境認証で最高評価を取得(または予定)している。竣工後のオペレーション上はもちろん、計画・建設段階からも多様な環境配慮が求められたとのことであった。

レポート4：メルセデスベンツ博物館・ポルシェ博物館視察

株式会社須藤ビル 専務取締役 須藤 陽介



10月16日(水)ロンドンのヒースロー空港より、シュトゥットガルト空港に移動しそのままバスでメルセデスベンツ博物館に移動しました。当日はロンドンのホテルを朝4時15分に出発した為、移動中はほとんどの皆様が睡眠をとられています。移動で使用したバスもメルセデスベンツ製でした。30分ほどの道中でしたが、メルセデスベンツ製のバスのおかげか、快適でした。到着後はまずスケールの大きさに驚きました。デザインも近代的で、8階建ての建物で、中は螺旋状のスロープで繋がっており、160台を超える展示車両が階層ごとにテーマ別で展示されていました。



メルセデスベンツ博物館では入り口でイヤホンを受け取り、展示物に近づくと自動で音声がかかって説明を聞く事ができます。最上階までエレベータで上がり、徒歩で各階にある展示物や展示車両を見学します。最上階は初めて作成されたエンジンなど、初期の資料が展示されており、下の階に行くにしたがって現代の車両に移り変わっていきます。



著名人が乗っていたメルセデスベンツのフロアで印象に残っているのは、ローマ法王が一般拝謁する際に使われた「パパモビル」と、日本の天皇用に作成された車両です。ガラスが全て防弾仕様になっています。他にもスクールバスや、タンクローリーなどありとあらゆる種類の車両が展示されています。一般販売されていた車も下のフロアに行くと言われているので、「幼少期に見覚えがある」といった声も聞きました。



展示コーナーが終わると、お土産売り場があり、洋服やミニカー、など様々なメルセデスベンツグッズがありました。私もメルセデスベンツのキャディーバッグを使っているのでもゴルフ用品をチェックしました。メルセデスベンツのメーカーの発足



や発展の流れや世に送り出してきた車両の実物を事細かな説明とともに見学することができるので、車に興味がない方でも退屈せず見学することができます。

10月17日(木)の午後ポルシェ博物館の見学に行きました。まず目についたのはポルシェのおそらく911が3台高所に置かれている屋外モニュメントです。

ポルシェ博物館の展示スペースは5,600㎡もの広さで、100台近くのポルシェが展示されています。ポルシェ発足当時の911から、現代

のモデルやハイブリッド、タイカン、新型マカンなどのBEVまで幅広い車両が展示されていました。

ポルシェ博物館なので、ポルシェしか展示されていないと思っていましたが、メルセデスベンツのEクラスが展示されており、不思議に思い、説明を聞くと、メルセデスベンツからの依頼でポルシェがチューンナップしたものでした。またレーシングカーのセクションでは、ポルシェの輝かしい成功を取めたル・マン24時間レースなど、モータースポーツの歴史が描かれています。



展示コーナーが終わると、音声ガイドを受付に返却し、カフェ、お土産コーナーがあります。メルセデスベンツ博物館に比べ、購入された方が多かったと思います。売り場面積は小さかったですが、ポルシェならではのセンスのいい服や、バッグがありました。

メルセデスベンツ博物館と比べ、規模は小さい建物ですが、内容が濃く、ポルシェが好きな方には刺さる施設です。展示してある車両も現行の車両が多く、購入意欲を掻き立てられた方が多かったのではないのでしょうか。また、ガイドさんの話では、地下の社員専用の駐車場はほぼポルシェしか停まっていなく、あれだけ多くのポルシェは見たことがないとおっしゃっていました。社員の方々もポルシェのデザインや技術力に惚れ込んで働いているのだと思います。

レポート5：ドイツの市内視察全般(橋本)、エコツアー(嶋村)

有限会社西橋商事 代表取締役 橋本 直子
株式会社さいたまシステム 嶋村 健太郎



今回の海外視察研修では、2010年度に実施されたドイツ・チェコの海外視察研修とは違い、ドイツでの駐車場施設の見学は有りませんでした。しかし、めったに行かないシュトゥットガルトと、これまで乗り換えに立ち寄るだけだった空港が有るフランクフルトの観光が出来て良かったと思います。(前回は、ドイツのケルンの大聖堂だけの観光で終わりました。)

10月17日(木)

シュトゥットガルトは、ドイツ南西部の経済の中心地で、バーデン・ヴュルテンベルク州の州都です。ブドウ畑や森林に囲まれた盆地にあり、黒い森の町々を訪ねる起点になっています。メルセデスベン



ツとボルシェが本拠地を置く自動車の町でもあります。人口は、約63万人です。

バスでホテルを出発して、シュトゥットガルト中央駅に移動して、駅構内を徒歩で移動しました。乗車券を購入しなくても駅構内に入ることができました。2011年に開始されたプロジェクト



「シュトゥットガルト21(Stuttgart21)」(詳細は後述)は、住民の反対や計画予算の高騰による遅延があり、今も大規模な工事をしていて、2025年12月に完成予定とのことでしたが、完成には、まだかなりの時間が掛かりそうな印象でした。



エコツアーという言葉からは、自然と野生動物観察ツアー、ワインリーツアー、ハイキングと自然散策、植物園と動物園などのツアーを想像していました。実際は、シュトゥットガルト中央駅の工事を見ながら駅の完成後のエコな環境を紹介されるものがメインで、その他としては、街中を散策しながら、シュトゥットガルト中央駅周辺の公園、図書館など公共施設の紹介でした。廃止になったばかりの駐車場と廃止が延期になった駐車場の紹介も現地ではありました。

シュトゥットガルト中央駅の改築プロジェクト「シュトゥットガルト21(Stuttgart21)」は、ドイツ最大級の鉄道インフラ整備計画の一つで、シュトゥットガルト中央駅を大規模に改造し、都市と鉄道ネットワークの接続を劇的に変える計画です。



既存の地上駅を地下駅に変える事で、都市の再開発と交通効率の向上を図っています。新しい駅は、地上から約8メートル下に位置し、これにより地上のスペースが大幅に開放され、100ヘクタール以上の土地が新たな開発区域として利用されます。このエリアには、住宅や商業施設、緑地公園が整備される予定で、新しく整備される緑地は、駅の北側に広がる「ローゼンシュタイン公園」とも接続し、都市中心部から北部まで連続した緑の回廊が形成される予定です。この回廊は、駅そのものを完全に取り



囲む形ではなく、駅の北部および東部に重点的にひろがる設計になっています。新駅舎の設計は、クリストフ・インゲンホーフエによるもので、特徴的な「杯型」の支柱を持つ大きなシェル屋根が設置されます。このシェル屋根には、「光の目」と呼ばれるガラスの天窗が有り、自然光を取り入れることで、明るく開放感

のある空間が広がります。また、駅は、自然な換気システムを採用し、環境に配慮した設計が施されます。改築後の駅は、長距離および地域間鉄道の効率的な接続を提供する「通過型」の駅として機能します。これにより、シュトゥットガルトとドイツ国内外の主要都市との移動時間が大幅に短縮される予定です。最新のデジタル制御技術が導入され、交通の安全性と効率性が向上するとのことでした。

エコツアーの遊歩道は、道路の半分が自転車専用道路になっており、自転車側の通路を歩くと危険なほどの速度で自転車が通過していくことに驚かされました。ドイツの街は、ロンドンと比較して新しい建物もあり、歴史ある建物との共存が上手く行っているように見えました。自由時間にシュトゥットガルト中心部のシュロスプラッツ広場を歩いて見ました。地元の人が公園のベンチに腰掛けて昼食後のんびり休んでいましたが、その人の数の多さに大変驚きました。



廃止になった駐車場について

シュトゥットガルト中心部では、近年いくつかの駐車場が廃止され、その再開発が進行中です。これらの駐車場スペースは、都市の緑地化や新しい都市機能を持つ「モビリティハブ」への転換を目的としています。例えば、シュトゥットガルト中心部にある「Breuninger駐車場」は、現在解体され、新たに異なる交通手段を統合するモビリティハブが建設され、これにより、公共交通機関、自転車シェアリング、電動スクーター、などの交通手段がシームレスに接続される予定とのことでした。

お昼は、ガラス張りのレストランでランチを楽しみました。町の印象は、ちょっと落書きが多く残念でした。横断歩道を渡っていると、チェコのプラハと同じで信号がかなり速く赤に変わるので日本との違いを痛感しました。

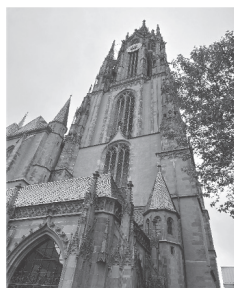
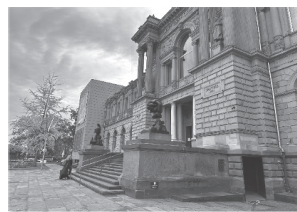
■10月18日(金)

ホテルを午前9時に出発して、専用バスでフランクフルトに向かいました。途中、トイレ休憩をしましたが、1ユーロを支払いトイレを使用しました。

ライン川の支流、メイン川の流れるフランクフルトは、ドイツの商業、金融の中心地で、町の中心に建ち並ぶ高層ビルは、ほとんどが銀行や保険会社の建物です。ドイツの日銀ともいべきドイツ連邦銀行、さらにユーロを統括する欧州中央銀行の所在地でもあり、マリン河畔のマンハッタンをもじってメインハンタンという愛称も有ります。



昼食後には、シュデーテル美術館を見学しました。フランクフルトの銀行家、シュデーテルの寄付によって設立された絵画館です。中世ドイツ、フランドル絵画(デューラー、ホルバイン、クラナハ)、14~18世紀イタリア絵画(ボッティチェリ、フラ・アンジェリコ、ラファエロ)。17世紀の巨匠(ルーベンス、レンブラント、フェルメール)ロマン派とナザレ派、印象派、表現主義まで見応えがある作品が目白押しで、見学にはかなりの時間が必要です。



その後、フランクフルト大聖堂を見学しました。もともと8世紀頃に建設されましたが、14世紀から15世紀にかけてゴシック様式に改築され、現在の様式に近い形になりました。この大聖堂は、神聖ローマ帝国の戴冠式が行われる場所として有名で、1562年から1792年迄の間に多くの皇帝がここで戴冠しました。ゴシック建築の特徴を持つ大聖堂で、高い尖塔が印象的です。特に、高さ95メートルの塔は、フランクフルトの街並みの中でもひときわ目立つランドマークです。大聖堂の内部には、美しいステンドグラスや歴史的な彫刻が施されており、観光客にとって見所の多い場所になっています。フランクフルト大聖堂は、神聖ローマ帝国時代の最も重要な宗教的及び政治的儀式である戴冠式が行われた場所です。神聖ローマ皇帝は、フランクフルトで戴冠された後、都市の中心部を通り抜ける壮大な行列を行い、市庁舎で祝賀が行われました。こうした伝統がフランクフルトの都市文化を形成し、大聖堂は、その象徴として今も多くの人々が訪れています。第2次世界大戦で、大聖堂のステンドグラスも吹き飛んでしまい、復興のスピードを優先して透明のガラスで修復され、その結果、より明るい雰囲気になったとのことでした。

レポート6：家族同伴者の視点からの報告

株式会社プレジデントハカタ 取締役 友杉 奈都子



この度初めて研修会に参加させていただきました。家族同伴者の視点から今回の海外視察研修について報告したいと思います。

■イギリス・ドイツの治安

オリンピック後フランスなどヨーロッパ諸国では治安がさらに悪化し、スリには気を付けて!!という声が多く、今回の研修会でも気をつけていました。しかし残念ながら初日に同行者の方がスリに会い、パスポートとお財布を紛失。ルーマニア人による被害でした。

イギリスではルーマニアからの移民が増えており、日本人のパスポートは100万円近くで売られるので被害にあう日本人が増えているそうです。公共のトイレはどちらの国も有料での使用が多く、電車の改札口のように自由に入出入りできません。安全性を考えると安心して使用できますが、日本との違いに驚きました。

博物館や美術館が無料なのは魅力的ですが、その分所持品には注意が必要です。日本は安全な国で人も優しく住みやすい素晴らしい国であると改めて感じました。

■食文化や街並み

イギリスは元々食事に関してあまり評判はいい方ではありませんでしたが、近年では良くなったとの声も多く少し期待していました。美味しくはないわけではありませんが美味しいわけではない…という感想です。アフタヌーンティーができず残念でしたが、Harrodsで購入した紅茶はさすが!!薫り高くとても美味しい紅茶でした。

建物に関しては、バッキンガム宮殿・ウエストミンスター寺院・ピクベン・大英博物館・セントポール大聖堂など素晴らしく、細かい石造りの建物は地震のない国ならではの、目を見張るものがありました。

ロンドンは交通量が多いため国の政策として自転車通勤を推奨し、新しく建設するビルは駐車場を作れないため駐輪場を完備、シャワールームを作るビルもあるとお聞きました。道路は狭く、車と自転車が多い



ためバスに乗っていてヒヤヒヤすることも多かったです。お店の立ち並ぶ街を歩くとおしゃれでセンスの良い雑貨が多く、購買意欲をそそられます。イギリス王室は人気が高いので、故エリザベス女王の人形やチャールズ国王の雑貨も多くみられました。

ドイツでの食事は想像していたソーセージにビールも美味しかったですが、繊細で美しい料理だったこと、街中にもブドウ畑がありビールよりワインの方が身近に感じました。

野外マルシェには色とりどりの野菜、フルーツそしてお花が並び、とても綺麗でその風景を見るだけでもワクワクしました。バイオリンやアコーディオンを演奏していたり、石畳の歩道や歴史ある建物、教会から聞こえてくる鐘の音など素敵な街並みでした。

ドイツはコンビニエンスストアのようにドラッグストアが多く存在しています。医薬品は質が良く免疫力を上げる歯磨き粉、アンチエイジングの美容液は一つ一つフレッシュなパッケージなのに7個で2ユーロ弱!!お土産にみなさん大量に購入されていました。その他にも免疫系にとっても重要な栄養素の入った“飲むエルメス”と言われているドリンク剤!!こちらは同行者の美容男子おススメで重たかったけど2箱購入!健康オタクの私にはドイツでまたドラッグストア巡りがしたいと思うほど魅力的でした。

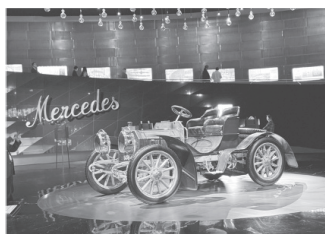


■メルセデスベンツ博物館・ポルシェ博物館

男性陣は皆さんワクワクしたのではないのでしょうか！ベンツの博物館はとても広く見ごたえのあるものでした。日本語のイヤフォンガイドがあるので歴史や構造など詳しく知ることができました。シュトゥットガルトにはなかなか行くことはないかもしれませんが、車好きなら一度は訪れる価値があるところだと思います。

そして、お次はポルシェ博物館です！

まず入口の天に上るかのようなポルシェ3台のオブジェに驚き、中に入ると憧れのポルシェがずらり。ベンツ博物館よりは規模が小さめですがお土産コーナーは充実していて、タンブラーやキーホルダー、ミニカーなどを購入！息子は大喜びでした。



■ホテル

イギリスでのホテルは“ダブルツリーbyヒルトン ドックランドリバーサイド”

テムズ川沿いに位置し、ホテルから対岸へ渡る船が出ていました。対岸にはスーパーやレストランなどがあり、そこへ行くにはroomキーがあれば船に乗れるので便利です。

低層ホテルで古さがあり、アメニティはバスルーム備え付けのシャンプー、コンディショナーとボディーソープのみ。近年歯ブラシやアメニティを置かないホテルが増えてきましたが、近くにコンビニのようなお店がないので忘れると不便です。ロンドンの街中から離れているので値段的には抑えられたかもしれませんが。



ドイツでのホテルは、“ル・メリディアン シュトゥットガルト”

シュトゥットガルト中央駅が近く便利なところでした。お部屋も素敵でとても快適です。こちらのホテルにも歯ブラシはありませんでしたが、アメニティは充実していました。

お水もスパークリングとナチュラルと2本置いてあり、連泊でも補充してくれていました。朝食バイキングも充実していておいしかったです。また泊まりたいホテルです。

今回の海外視察では、駐車協会の方々とはほとんどの方と初対面でしたが、皆様気さくに話してくださり、色々と情報交換できて大変勉強になりました。ヨーロッパもなかなか行く機会がありませんでしたので、今回このような素晴らしい企画をしてくださり感謝しております。ありがとうございました。また皆様にお会いできることを楽しみにしております。



集合写真

秋季駐車場研修会(海外)実績【2000年以降、2024年(今回実施まで)】

実施年度		訪問国(都市等)	実施期間	参加人数
西暦	和暦			
2000年	平成12年	韓国(ソウル)	10/10～13(4日間)	16名
2002年	平成14年	オーストラリア(メルボルン・シドニー)	10/5～11(7日間)	24名
2004年	平成16年	シンガポール マレーシア(クアラルンプール)	10/5～10(6日間)	29名
2006年	平成18年	上海・香港	10/7～12(6日間)	35名
2008年	平成20年	カナダ(バンクーバー) 米国(シアトル)	10/7～13(7日間)	37名
2010年	平成22年	ドイツ(ケルン、ミュンヘン、フランクフルト) チェコ(プラハ)	10/7～13(7日間)	28名
2012年	平成24年	韓国(ソウル) 中国(大連)	10/11～16(6日間)	27名
2014年	平成26年	米国(ワシントンDC、フィラデルフィア、ニューヨーク)	10/16～23(8日間)	38名
2016年	平成28年	カンボジア(シェムリアップ) タイ(バンコク)	10/6深夜～12(6日間)	30名
2018年	平成30年	米国(サンフランシスコ・オークランド・ポートランド)	10/18～25(8日間)	26名
2020年	令和2年	フィンランド(ヘルシンキ) ロシア(サンクトペテルブルク)	10/13～19(7日間)	コロナ禍により中止
2024年	令和6年	イギリス(ロンドン) ドイツ(シュツットガルト・フランクフルト)	10/12深夜～19(7日間)	32名



■ まちづくりに資する駐車場の質的改善策

國學院大學観光まちづくり学部 准教授 大門創

1957年に駐車場法が制定されて以降、道路交通の円滑化のために駐車場の整備が進められてきた。特に、駐車場附置義務制度では、一定規模以上の建物の新築・増築において、定められた台数の駐車場を設置することが義務付けられるようになった。これによって、駐車容量の量的確保は50年を経て概ね達成されたといえる。その後、駐車場政策の主眼は、駐車場の量的確保から質的改善へと転換した。駐車場の質的改善を実現するための主な施策は、①附置義務駐車台数の低減と②駐車場の隔地・集約化である。

附置義務駐車台数の低減とは、駐車場附置義務条例に基づき整備される駐車場供給が駐車需要に対して過多となっている場合が多いため、それを低減しようとするものである。駐車場整備は、建物用途や建物規模に応じて必要となる駐車場供給量が決定されるが、それ以外にも、立地特性や時間帯によってもばらつきがあるため、必要となる駐車場供給量を見定めるのが困難である。このような状況下で、事業者は、建築物内の空間を有効活用するために必要最低限の駐車場を整備したいと考えるが、自治体や警察は、自動車が路上に溢れないようにするために、安全側で駐車場を整備してもらいたいと考える。

駐車場の隔地・集約化とは、地区全体や特定エリア・路線の駐車場の出入口を抑制するために、当該建築物で整備すべき駐車場を他の建築物で確保したり、複数建築物で整備すべき駐車場をひとつの建築物にまとめて確保したりすることである。事業者は、駐車場を隔地することで駐車場に囚われることなく建築物を設計したいと考える。自治体は、街の賑わいの連続性を確保したり、歩行者優先のまちづくりをしたり、歴史的街並みを保全したい場合に、駐車場を隔地・集約化したいと考える。

このように、駐車場整備はまちづくりと密接に関係しており、事業者と自治体の異なる思惑をうまく捌きながら、目指すべきまちづくりへと誘導していく必要がある。そのための手法は主に2つある。第一に、①地域貢献協力を課す方法(事業者のニーズを受け入れる代わりに地域貢献協力を課し、それを原資として地域内のまちづくりに活用する方法)である。第二に、②地域貢献策を課す方法(地域貢献協力を課すことなく、事業者に直接地域貢献策を実施してもらう方法)である。

地域貢献協力を課す方法と地域貢献策を課す方法には、メリット・デメリットがある。①地域貢献協力を課す方法は、協力をプールして事業者単体では困難な施策が実施可能であるが、用途は駐車場やそれに関連する施策に限られてしまう傾向にある。一方②地域貢献策を課す方法は、駐車場以外の施策(歩行者・自転車・公共交通など)も実施可能であるが、事業者

単体でできる施策に限定されてしまう可能性がある。

東京23区の地域ルールでは、②地域貢献策を課す方法も受け入れているものの、実質的には①地域貢献協力金を課す方法で運用されている⁽¹⁾。一方、道府県下の基礎自治体の附置義務駐車場条例においては、②地域貢献施策を課す方法で運用がなされている。地方都市では、地域貢献として公共交通利用促進策を講じた場合に、附置義務駐車台数を低減するなどしている⁽²⁾。

このようにして駐車場の質的改善を図ろうとしているが、いくつかの問題や課題もある。第一に、地区全体で駐車場の容量と配置をマネジメントしたい一方で、駐車場附置義務制度は、建築物単位の審査となっている点である。第二に、今後訪れるであろう自動運転社会によって、自動車を一定時間保管する駐車施設の需要は減り、道路上で短時間で乗り降りするための乗降スペースの需要が増加するなど、ドラスティックな変化に対してどう対応するかである。第三に、駐車場には、上述の駐車場法に基づく附置義務駐車施設以外にも、都市計画法に基づく都市計画駐車場、大規模小売店舗立地法の指針に基づき設置者が配慮して設ける駐車場などがあり、異なる法律で異なる目的の駐車場が都市内には混在しており、それらの役割分担に留意する必要がある。

これまでは、高度成長期に施行された法律を上手に運用して対応してきたが、令和期の新たな課題に対応するためには、新しい枠組みが必要になるかもしれない。

【参考文献】

- (1)大門創，松本浩和：駐車場地域ルール策定の目的とその運用実態・課題，実践政策学，Vol.10，No.1，pp.99-108，2024.06.
- (2)松本浩和，大門創：公共交通利用促進策による附置義務駐車台数低減制度の現状とその考察，土木計画学研究・講演集，No.69，CD-ROM(全7頁)，2024.05.

情報発信「アンテナ」(第22回)

「駐車場検索サイトの現状把握と 今後の方向性に関する調査②」

モビリス・コンサルティング株式会社

今回の情報発信「アンテナ」は前号に続き、モビリス・コンサルティング株式会社に調査委託をした「駐車場検索サイトの現状把握と今後の方向性に関する調査」について、調査内容をご紹介します。

(4)総合交通情報サービス・駐車場情報配信サービス

駐車場情報配信サービスは、総合交通情報サービスの一環として、情報配信をおこなっている会社と、駐車場情報配信をメインとする会社がある。

総合交通情報サービスとは、渋滞情報や車の走行情報・速度情報などのプローブ情報、地図・ルート検索と共に駐車場情報を総合交通情報サービスとして提供するサービスを指す。

駐車場情報配信サービスの提供者としては、公共的な駐車場案内システムを運用してきた公益財団法人の他、駐車場検索やポイント付与等のサービスを行う企業がある。また近年は、外資系企業も参入しており、多彩なサービスが展開されている。

なお、各地の駐車場案内システムなど、地域限定で駐車場情報を配信するサービスは幾つかあるが、本稿では東京都内の事例を掲載する。

① 公益財団法人東京都道路整備保全公社

東京都道路整備保全公社が運営する「s-park」は、東京都内の公共・民間駐車場(時間制)の情報を集約し、インターネット経由で情報提供を行うシステムで、平成14年3月に開始した。

導入当時の社会情勢としては、都内の路上駐車台数の増加、駐車場利用率の低さ、スムーズ東京21～拡大作戦～等の都施策による対策強化、駐車場の情報提供に対するドライバーからのニーズの高まりなどがあった。

このため、公益法人の特性を活かし、民間事業者等が運営する時間制駐車場の情報を集約してドライバーに提供することにより、駐車場の利用を促進し、違法路上駐車削減および道路交通混雑解消を図ることを目的に運用が開始された。

現在は、都内全域の時間貸し駐車場情報を掲載しており、約25,000場・354,000台の駐車場位置情報(うち約9,000場の満空情報を配信)、約600場・11,000台のオートバイ駐車場の位置情報、約40場・600台の大型バス駐車場位置情報をパソコン、スマートフォン、カーナビにインターネットを通じて、無料提供している。

駐車場検索サイトは、Web版のみで提供されている。

■民間企業の駐車場管理システムおよび行政が整備した駐車場案内システムから、駐車場位置・満空情報を「s-park」システムに集約し、ホームページ、スマートフォン、ITカーナビおよびVICS対応カーナビに配信している。

■満空情報発信端末の設置

アマノ株式会社・日信電子サービス株式会社が実施。

■満空情報発信端末設置助成

東京都道路整備保全公社では満空情報発信端末の設置助成を行っており、端末の購入費、設置費、保守費が助成される。

助成対象地域	23 区内の主要渋滞箇所周辺や、区が推進する違法駐車解消重点地域、違法駐車による交通渋滞が多発している地域などを対象地域とする。
助成対象者	一般公共の用に供する駐車場を経営する事業者等
助成条件	<ul style="list-style-type: none"> 助成対象地域内で、時間貸し 10 台以上の駐車場 端末設置日から 2 年以上の運営 設置前の申請とし、毎年度 2 月末までに完了予定の事業
助成対象経費	端末購入費、設置費(各種手数料は除く)、保守費(設置から 1 年間)
助成金額	端末購入費及び設置費は手動型は 11 万円、自動型は 40 万円を助成限度額とする。1 年間の保守費については、全額を助成。
申請受付	毎年 4 月 1 日から 12 月 28 日まで。

図18 s-parkの仕組み

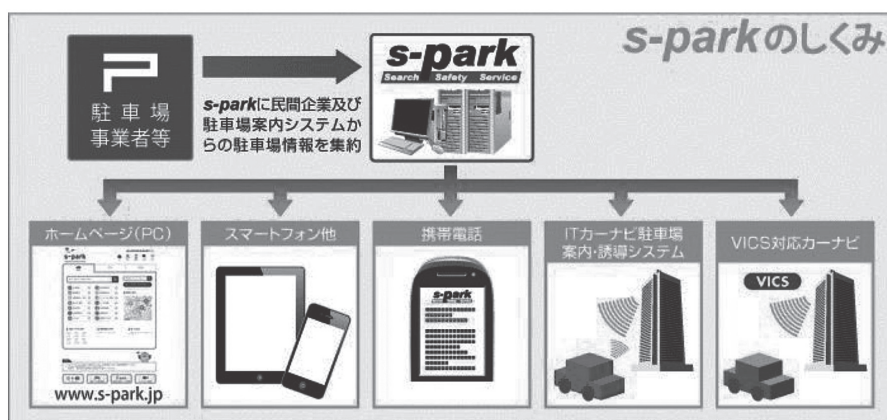
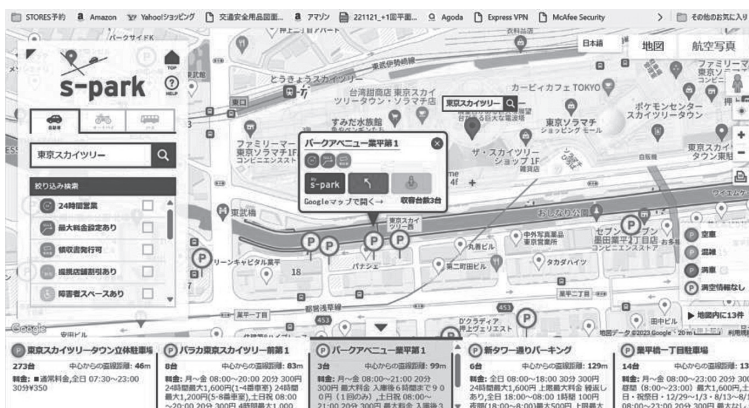


図19 Web版検索サイト



② 株式会社ナビタイムジャパン

ナビタイムジャパンは、ナビゲーションサービスの一環で、数百社の駐車場運営会社から情報を集め、全国約10万件以上の駐車場情報を取り扱っている。(2022年6月現在)

ナビタイムジャパンの駐車場検索APIでは駐車場の満空情報も提供しており、提供する満空

情報は5分毎に更新される。また、満空車以外にも駐車可能な台数や営業時間、料金など様々な情報を提供している。

駐車場検索APIでは、登録されている駐車場の検索は可能であるが、許諾上安い駐車料金順の表示などは差し控えることになっている。

駐車場のないスポットを目的地に設定してルート検索すると、周辺の駐車場を収容台数の多い順に提案し、駐車場までのクルマルートと駐車場から目的地までの徒歩ルートを表示する。徒歩ルートは、「最終目的地までは約300m、徒歩5分です」のように距離と所要時間を発話し、地図上に徒歩ルートを点線で表示する。

また、2020年からは、「カーナビタイム」において、駐車場でクルマを降りてから目的地までの徒歩ルートも表示する「車降りたらルート」の機能が新たに実装された。

駐車場予約やシェアリング会社との提携も多く、akippa、toppil、軒先パーキング、特P、タイムズのB等の検索が可能である。

図20 Web版検索サイト

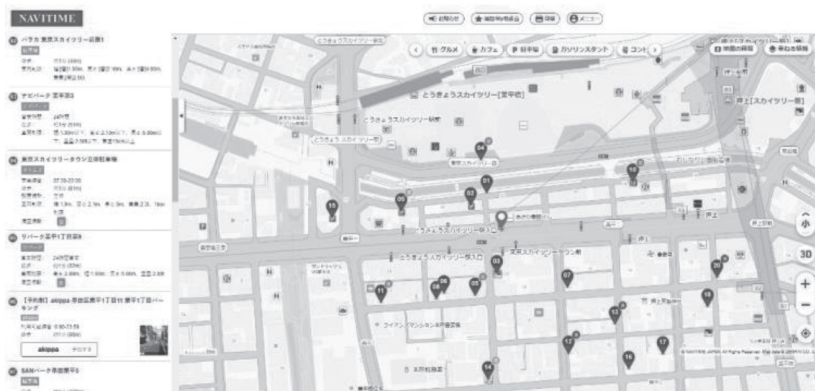


図21 カーナビタイムアプリ版



トップ画面



検索結果



マップコード表示



経路案内

図22 APIを使って取得した情報の画面表示例：



ナビタイムジャパンの駐車場検索APIでは、車高・車幅・車長・車両の重量を指定して駐車場を検索することが可能なため、簡単に車両制限を考慮した駐車場を探すことができる。

こうした情報は、ナビタイムジャパンの提供するカーナビアプリ「カーナビタイム」や「ドライブサポーター」などで配信しているほか、「NAVITIME API」として法人企業様向けに提供している。

駐車場情報は日々更新を行い、新しくできた駐車場だけではなく、閉鎖された駐車場についても情報を整備し、常に最新の情報を提供できるように努めている。

図23 車両情報パラメータ

駐車場検索時に指定できる車両情報

パラメータ	概要	型名	備考
car_height	車高(単位: cm)	数値	指定値以上の車高を持つ駐車場のみ出力
car_width	車幅(単位: cm)	数値	指定値以上の車幅を持つ駐車場のみ出力
car_length	車長(単位: cm)	数値	指定値以上の車長を持つ駐車場のみ出力
car_weight	車重(単位: kg)	数値	指定値以上の車重を持つ駐車場のみ出力

図24 データ項目例

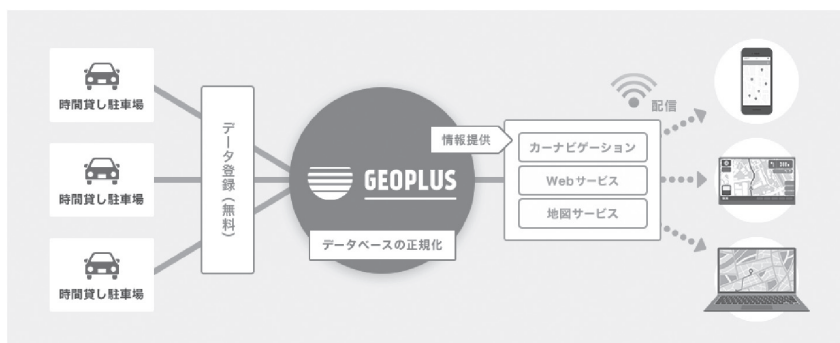


③ 株式会社ジオプラス

ジオプラスが提供する国内最大級・約62,000件の駐車場データベースでは、保有約26,000件の駐車場の「満車」「空車」などのリアルタイムな情報も配信可能である。

約26,000件の駐車場の「満車」「空車」などのリアルタイム情報を24時間・365日配信。駐車場事業者や精算機メーカーとのシステム連携により、駐車場基本情報と紐づけてデータ配信している。

図25 データ連携イメージ



④ パーコペディアジャパン株式会社

パーコペディアは、2007年にロンドンで創業、日本支社設立後、2021年3月から全国駐車場情報を配信している。入庫、出庫時刻による駐車場検索機能、料金シミュレーション機能を提供しており、駐車場データは下記に配信される。

- ・ Apple Maps
- ・ メルセデス・ベンツ(カーナビゲーションシステム)
- ・ フォルクスワーゲングループ(カーナビゲーションシステム)

全国の100,000件以上の路外駐車場の正確な位置、スペース数、料金、営業時間、高さ制限、電気自動車(EV)の充電スポット有無などの詳細情報の配信に加え、駐車場の満空混雑予測を独自に開発し、提供していることが特徴である。

満空予測は、地上調査、駐車場基本データ、衛星画像、車のセンサーなどの複数のデータソースを融合して、機械学習モデルと組み合わせることで駐車場の空き状況を予測する仕組みとなっている。予測データは、自社サーバー経由でカーナビにアウトプットとして返しており、欧米のカーナビでの採用実績の他、国内でも2020年7月からメルセデス・ベンツの最新カーナビで提供開始している。

2022年4月からは日本国内で、iPhone駐車場検索アプリを更新し、ドライバーが全国1,300以上の市区町村で10万件以上の路外駐車場の検索や、東京都内2,000件以上の路上駐車場の検索が可能となった。

今後は、ダイナミックなパーキングサービスをアプリのプレミアムバージョン(有償、610円/回)に追加する予定がある。また、動的な予測データは、駐車料金の決済データ、デジタル画像、車両センサーデータを活用する最先端の駐車モデリング研究に基づいて、ドライバーに到着時にスペースが利用可能かを予測するためのスペース占有率と予測精度に関する情報を提供する。

Parkopediaの日本国内の時間貸し駐車場データは10万件以上と業界トップクラスの件数を保有している。Parkopediaの駐車場APIおよびPOIデータは、ナビ分野での活用だけでなく、チェーン店の商圈分析や、EVステーションの設置検討に役立てられている。

駐車場検索システムは、Web版、アプリ版を提供している。

■ 「Parkopedia」の機能

- ・ 時間貸し駐車場検索
- ・ 料金計算
- ・ メルセデス・ベンツ、フォルクスワーゲン等のカーナビへの配信
- ・ 独自の満空予測アルゴリズムで満車/空車情報を配信(満車、空車)
- ・ 予約機能、予約専用アプリとのAPI連携(特P、その他)
- ・ ルート案内：アップルマップ、Googleマップ、NaviBridgeと連携(目的地までの経路、距離、所要時間の表示誘導)

図26 Web版検索サイト



図27 アプリ版検索サイト



⑤ パーキングサイエンス株式会社

パーキングサイエンスの「P-Collection」は、2016年3月にサービスを開始、現在の駐車場掲載件数は全国10万箇所(2023年2月)となっている。基本情報(車両制限、所在地、営業時間、台数、料金)、条件検索機能、停めやすさなどのランキング表示機能等がある。

ルート案内は、iOS、Googleマップ、Yahooカーナビと連携し、目的地までの経路、距離、所要時間の表示誘導を行う。親会社の相模石油株式会社は駐車場運営事業者であり、運営事業者やユーザー視点で開発されたシステムである。

将来的に自動運転時代のハブとなり、各ナビゲーションシステムやプラットフォームに情報提供できることを目指してシステムを開発したという。駐車場に車を停めた利用者が向かう目的地はどこか、どこで駐車場が探されているか等の駐車需要に関するトレンド分析、将来の自動運転時代を見据えた駐車場のレイアウトデータの収集等を行っている。

■ 駐車場運営者向け機能

- ・ 駐車場への送客実績、移動データ、分析サービスを提供

- ・ 運営費用として、駐車場への送客および移動データの提供、分析サービスの提供によって運営者からシステム利用料+駐車場売上の2%を受取る
- ・ 管理システム「パークラボ」で蓄積されたデータで分析結果を提供
「ピーコレクション」利用者の駐車場への送客および停めてからの行動がわかる

■駐車場利用者向け機能

ドライバーに駐車する日常を楽しんでもらいたいという思いから開発されたアプリで、利用者視点による利便性向上や利用によるポイント付与が特徴となっている。「停めやすさ」を数値化して、ランキング表示することにより、利用者を多種多様なニーズに応えられる駐車場へ送客する。駐車場に多様な付加価値を持たせることで、駐車場が重要な社会インフラになる未来を目指す。

- ・ ポイ活機能付きアプリの利用者への提供でポイント対象駐車場への送客が可能
 - ・ アプリで駐車を検知(GPS)した場合、アマゾンギフト券と交換可能なポイントをプレゼント
 - ・ 駐車場利用時にユーザーがGPS をon としていると駐車を検知し、ポイントプログラムにより駐車料金の0.5%を還元する
- 駐車場検索・ポイント付与システムは、アプリ版のみの提供となっている。

■P-Collection(ピーコレクション)の機能

- ・ アプリの主要機能
- ・ 条件検索機能
「停めやすい」、「料金が安い」、「距離が近い」、「台数が多い」順等、一覧表示をスムーズに切り替えることができる。
- ・ 駐車場の収容台数の多さをピンの大きさで表示
- ・ ルート案内
iOS、Googleマップ、Yahooカーナビと連携している(目的地までの経路、距離、所要時間の表示誘導)。
- ・ ユーザー口コミ登録
駐車場への口コミ評価機能、駐車場を作ってほしい場所をマップ上に指定し投稿可能
- ・ お気に入りの駐車場の登録、便利なフォルダ分け対応
- ・ 駐車記録機能
どこに停めたかを記録できる機能
- ・ コレクション機能
出かけた先や旅の思い出を地図上に残せる機能
- ・ インバウンド向け英語対応の実装
アプリケーションの言語を英語にすることが可能

図28 アプリ版検索サイト



図29 ポイント確認画面



⑥ 株式会社interes

interesの「PPPark!」は、目的地付近のコインパーキングを安い順に検索できるアプリで、国内の時間貸し駐車場(コインパーキング・有人・予約制など)を豊富に掲載しており、近くの安い駐車場を見つけられることを特徴としている。

週末料金・最大料金なども反映した料金計算で、最安の駐車場をすぐに見つけ出すことができる。

- ・リアルタイム満空の配信
- ・予約制駐車場の検索
- ・駐車場検索はアプリ版(Android/iOS)、Web版がある
- ・駐車場事業者は、「PPPark!マネージャ (<https://mgt.pppark.com/>)」から自社駐車場を無料登録できる

■ 「PPPark!」 の機能

- ・ 時間貸し駐車場検索
- ・ リアルタイムで満車/空車情報を配信(満車、空車、混雑)
- ・ 投稿機能(Androidアプリのみ)
- ・ ルート案内

Googleマップ、標準マップ、Yahooカーナビと連携(目的地やまでの経路、距離、所要時間の表示誘導)

図30 アプリ版検索サイト



駐車場検索

駐車場詳細画面

地図アプリ、データ共有

ルート案内

(5)カーナビにおける駐車場検索

市販カーナビメーカーでは、コネクテッド・自動運転等、自動車の変革を見据えた製品開発が行われている。

その一方、ナビゲーション機能のあるスマホの普及と共に、新車でもスマートフォンとの接続を前提としたディスプレイオーディオを搭載する機種が出始めており、「つながる車」の機能を支える役割が重視されるようになっている。

① カーナビメーカー

2023年時点の主要カーナビメーカー10社は以下の通りである。

		企業名	決算期	会計基準	有報短信	売上高・営業収益
1	6752	パナソニック ホールディングス	2023/03	連結	有報	8,378,942
2	6902	デンソー	2023/03	連結	有報	6,401,320
3	6503	三菱電機	2023/03	連結	有報	5,003,694
4	7259	アイシン	2023/03	連結	有報	4,402,823
5	6702	富士通	2023/03	連結	有報	3,713,767
6	6770	アルプスアルパイン	2023/03	連結	有報	933,114
7	6632	JVCケンウッド	2023/03	連結	有報	336,910
8	CHN	Huizhou Desay SV Automotive Co., Ltd. Class A	2022/12	連優	Final	290,544
9	非上場	デンソーテン	2022/03	単独	有報	217,631
10	CHN	Foryou Corporation Class A	2022/12	連優	Final	109,644

出典：
日経Value Search 2023
年 カーナビ・カーオーディオ
市場動向と主要プレイヤー

単位：百万円

② 地図ベンダー

カーナビのデジタル地図は電子媒体に保存され、基本ソフト(OS)でアプリケーションが機能する。カーナビは、それぞれのメーカーでベースとなる地図データが異なり、大きく分けて3つの地図データが利用されている。

- ・ゼンリン カーナビの目的地となる建物や駐車場の入口などの情報を収集し、独自のデータとしてドア to ドアの案内の実現に貢献している。「アルパイン」や「パナソニック(Gorilla, strada)」のカーナビに搭載されている。駐車場情報を提供しているが、満空情報は含まれない。
- ・MapFav ジオテクノロジー株式会社が発行する日本最大級の地図検索サイトで、全国の詳しい地図をスポット名称や住所、電話番号などで検索でき、出発地点から目的地までのルートの検索が可能。
- ・マップル 昭文社ホールディングスが運営するマップルは、長年培った地図情報と観光ガイド、店舗案内などの情報コンテンツを豊富に取り込んだ地図データが特徴。観光スポット、グルメ、イベント情報などを収録している。

一方、従来の車載カーナビ用データだけでなく、自動運転や物流効率化の需要により、デジタル地図の領域の競争が激化している。オランダのヒアテクノロジー、トムトム、米国のGoogle、マップボックスの4社が世界市場の4強とされている。

国内では、ダイナミックマッププラットフォーム株式会社が設立された。出資企業には、デジタル地図の「ゼンリン」、「インクリメント・ピー」、「トヨタマップマスター」、測量を専門とする「パスコ」、「アイサンテクノロジー」、準天頂衛星システム「みちびき」で高精度測位を行う「三菱電機」、自動車メーカーなどが挙げられる。

③ VICSセンター(一般財団法人道路交通情報通信システムセンター)

VICSとは、Vehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略で、高速道路や一般道路での渋滞をなくし、交通事故を減らし、道路環境を改善することを目的として、1995年、VICSセンターが設立された。交通社会の課題解決を目指し、技術やサービスの改善を続けている組織で、全国の都道府県警察や高速道路などの道路管理者から、日本道路交通情報センター(JARTIC)を経由して得られる「渋滞」「混雑」「順調」などの渋滞情報や、「速度規制」や「通行止め」などの交通規制情報を元に、2008年からはFM多重放送を利用してVICSを搭載しているカーナビに届け、最適なルートを案内するなど常にドライバーをサポートしている。

現在VICSセンターは日本道路交通情報センターと共同で、トヨタ自動車、日産自動車、本田技研工業の自動車メーカー3社とカーナビメーカーのパイオニアが持つプローブ情報を統合し、VICS情報としてカーナビで活用する「カーナビへのプローブ情報活用サービスの実証実験」を実施している。2020年4月より関東1都6県でスタートし、「到着予想時刻のズレ改善」や

「ルート最適化」など、渋滞を減らすための効果が各地で確認されたことから、2022年7月からは日本全国へエリアを拡大している。

現在販売されている最新モデルのカーナビでVICS受信機が内蔵されているタイプの場合、カーナビを設置しただけでVICS機能を利用できる。

2023年4月現在で、全国の一般道の駐車場情報提供箇所は367駐車場、高速道路のSA(サービスエリア)・PA(パーキングエリア)情報は848箇所、また実証実験の現場は52箇所運用されている。

駐車場、SA・PA情報は、駐車場の位置と色によるリアルタイム満車・空車の状態が表示される。またカーナビのタッチパネルやリモコン等で操作を行うと、営業時間・料金・収容台数や施設等の詳細情報が提供される。

■観光地・イベント等で設置される駐車場

VICSセンターでは、2012年度から試験的に観光シーズンやイベント開催時などに臨時に設置される駐車場の満空情報のカーナビ提供を開始した。2019年度からは自治体からの要望やカーナビ利用者からのニーズにより実証実験を行っており、観光シーズン、花火大会、スポーツイベントをはじめ、様々な場面で設置される臨時駐車場等の満空情報について自治体の協力を得ながら情報提供している。

図31 VICSの仕組み



図32 駐車場満空システムのデータ提供の流れ

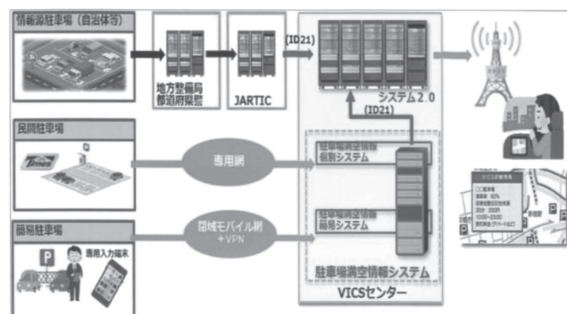


図33 カーナビへの満空表示

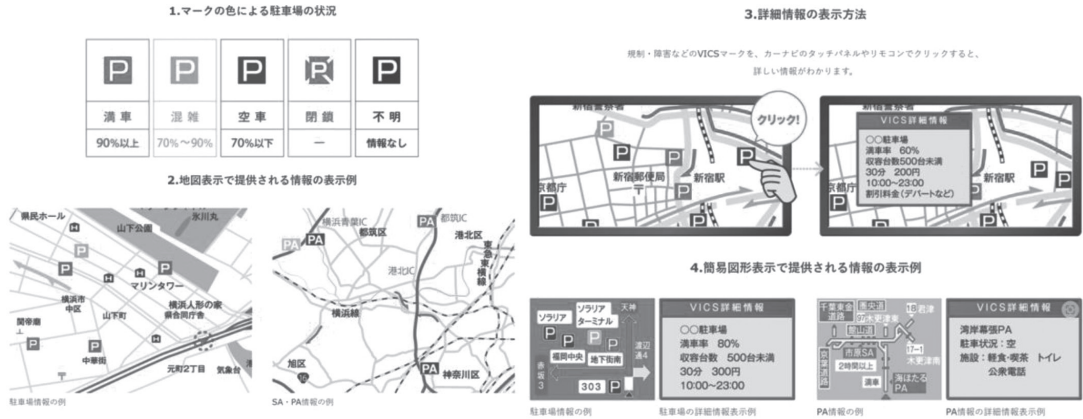
空いているパーキングを把握し続け、効率的に駐車

約5分ごとに更新される提携駐車場の満空情報を取得し、周辺でいま空いている駐車場を目的地に設定できます。さらに、目的地に設定した駐車場の満空情報を把握し続け、状況の変化を常に確認できるので、安心して目的地へ向かえます。

駐車場満空情報/パーキングウォッチャー

「タイムズ」「三井のリパーク」「名鉄自動車パーキング」の選種情報を取得可能。 地図上のマルチウィンドウにより、選種情報の変化を常に表示。



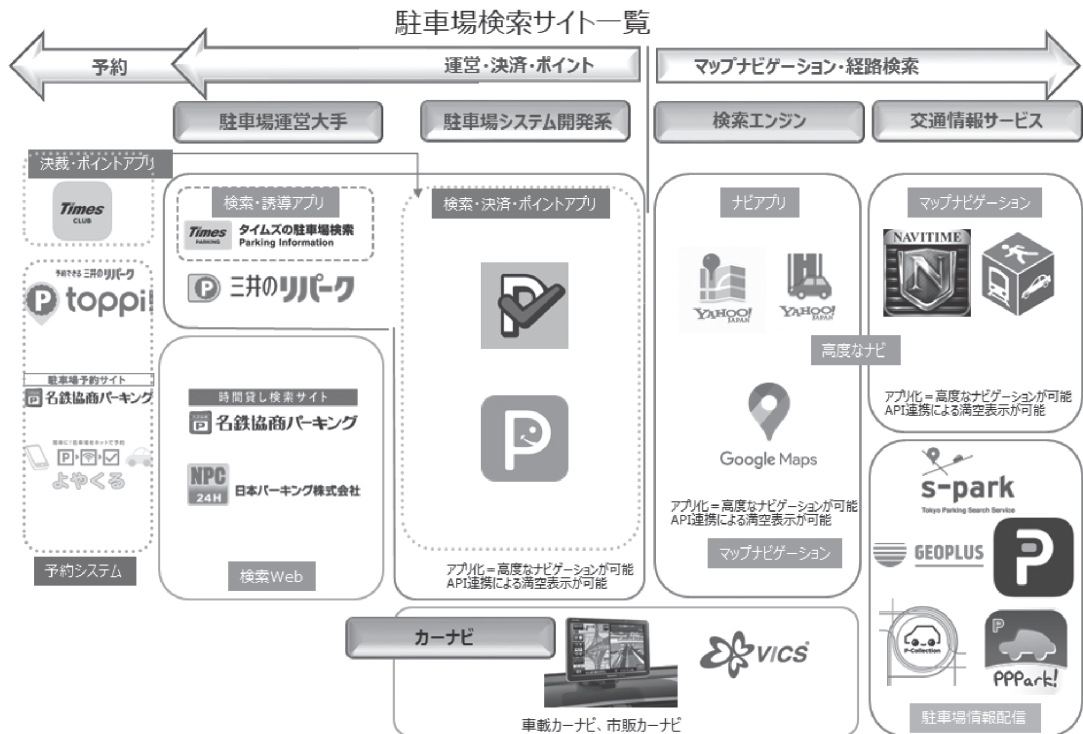


2. 駐車場検索サイト調査のまとめ

(1) 全体傾向

駐車場検索サイトは、運営会社の業種や提供するサービスの目的により、マップナビゲーション・経路検索を主とするものと、運営・決済・ポイントを主とするものとに大別できる。また、大手運営会社の駐車場を中心に、駐車場検索に必要な要素としてリアルタイム満空表示に対応しているものも徐々に増えてきている。

図34 駐車場検索サイト相関図



※駐車場予約・シェアリングサービスのakippa、軒先パーキング等は、駐車検索機能は満たしているものの、今回の調査対象には含めていない

駐車場検索サイトでは、以下の様な項目が検索可能であるが、アプリ化された検索サイトの方が、マップナビゲーションの機能性では軍配が上がることが多い。

- ・目的地周辺で、リアルタイムで空いている駐車場を表示(満空情報検索)
- ・目的地周辺の前予約制駐車場を検索し、事前予約が可能
- ・おすすめ駐車場の表示 (料金が安い順の表示、一定条件による料金表示等)
- ・土日料金、最大料金を含む、料金表示
- ・目的地周辺の駐車場までの経路案内

駐車場検索アプリでは、決済機能やポイント付与の機能を持つものが増えている。例えば、シードのPARKING PAY、パーキングサイエンスのP-Collection、イーアドのSmooPA等がこれに該当する。

(2) 駐車場検索サイトによる情報格差

世の中に様々な駐車場検索サイトがあり、駐車場利用者が検索サイトを利用する機会も増える中、駐車場検索サイトでの情報配信ができていない駐車場と情報配信ができていない駐車場とでは情報発信力に格差が生じている。

駐車場検索サイトで発信する駐車場情報には、駐車場の位置・台数といった静的データと満空表示などの動的データがあり、満空表示などの動的データをタイムリーに発信するためには、自社の駐車場管理システムと駐車場検索サイトをデータ連携する必要がある。渋滞の駐車場管理システムは、オンプレミスとは駐車場管理システム(管制機器などのハードウェアやソフトウェア)を自社や駐車場内(ローカルで)管理する手法、クラウドとは駐車場管理システムのサーバーを自社や駐車場外(外部データセンターで)管理する方法を指す。

クラウドによる駐車場管理は、駐車場の現場に行かなくても、本社などからデータを遠隔で確認することができるなどのメリットが多いが、サーバー管理費用などのコストがかかる。

昨今は、クラウド運営費用に加え、駐車場データと外部データのデータ連携のために発生するコストの兼ね合いもあり、対応に苦慮している駐車場事業者も見受けられる。

また、駐車場運営大手を中心に、自社の駐車場検索サイトによる情報発信と利便性向上を武器に顧客の囲い込みを進める傾向も見受けられる。

なお、利用者がリピーター中心の地域に根差した駐車場である、遠方から来る初めての利用者が主となる駐車場など、駐車場の特性によって駐車場検索サイトによる情報発信の必要性は異なると思われる。

駐車場情報のデジタル地図への情報開示の方法は、有料サービスを活用する他、費用をかけずに行える方法もある。検索サイトへの掲示の一助になるよう、今回調査に協力いただいた先の連絡先を巻末に掲載する。

3. 今後の展望 ～駐車場のDX化を見据えた進化～

本調査で調べてきた駐車場検索システムは多種多様であり、まさに今も進化している状況と

言える。駐車場は都市の公共施設であり、まちづくりをサポートする重要なインフラと言える。データ利用とデジタル技術により都市や私たちの生活が大きく変わりつつある中で、駐車場のDX化も大きく進化すると思われる。データフォーマットが異なる駐車場情報を、規格の統一やデータのオープン化により、より利用しやすい駐車場検索システムへと進化していくこともそれほど遠い未来の話ではないのかもしれない。

また、デジタル地図の分野は、自動運転や物流効率化などの需要により成長が確実視されている。カーナビ市場のデジタル地図化の流れを考慮すると、近い将来、車のモニターに表示される地図がインターネットに接続すれば、目的地近くの飲食店の割引クーポンが表示され、予約まで取ることができるスマートカーの時代が来ると言われている。

駐車場についても、目的に合った条件での駐車場検索と選択・予約・入出庫・決済・クーポン取得機能といった一気通貫のサービスが提供され、少し先の話になるかもしれないが、自動運転が実用化された段階では自動バレーパーキングを含めた機能が実用化されているのかもしれない。

駐車場事業者としてもデジタル化への対応の巧拙が駐車場の生き残りを左右する時代を迎えることになるかもしれず、絶えず注視していく必要があるものと思われる。

項目	駐車場運営大手				検索エンジン		ソフトウェアサービス系	
	パーク24株式会社	三井不動産リアルティ株式会社	日本パーキング株式会社	名鉄協商株式会社	Yahoo Japan	Google	株式会社シート	パーキングサイエンス株式会社
サービス名称	タイムズの時間貸し駐車場検索 Parking Information	駐車場検索アプリケーション	駐車場検索	時間貸し検索サイト	Yahoo!マップ Yahoo!カーナビ	Googleマップ	パーキングベイ (PARKING PAY)	P-Collection
サービス内容	駐車場検索	駐車場検索	駐車場検索	駐車場検索	地図検索 フルード検索 ルート検索	地図検索 フルード検索 ルート検索	駐車場シェアングサービス 駐車場検索 キャッシュレス決済	駐車場検索 ポイント付与
提供開始	2000年12月		2004年4月					2021年4月
駐車スペース数	全国17,000件 (2023年4月現在)	全国約15,000か所以上 (2019年3月現在)	-	-	-	-	4,000箇所、4万台 (2020年現在)	全国13万か所 (2024年3月)
提供エリア	全国	全国	全国	全国	全国	全国	愛知県を中心に全国	全国
満空情報	○	○	○	○	○	-	○	△
対応車種	自動車	○	○	○	○	-	○	○
	自動二輪車	○	-	-	-	-	-	-
	RV車 / 1BOX	○	-	-	-	-	○	-
	大型バス	-	-	-	-	-	-	-
	バリアフリー対応 (荷降ろしスペース)	-	-	○	-	-	-	-
	荷降ろしスペース	-	-	-	-	-	-	-
	自転車・レンタサイクル	○	-	-	-	-	-	-
	カーシェア	○	-	-	○	-	-	-
サービス	パーク&ライド	○	-	-	○	-	-	-
	予約	○	○	○	-	-	-	-
	EV充電	○	-	○	-	-	-	-
	トイレ	-	-	-	-	-	-	-
	障害者割引	-	-	-	-	-	-	-
	エレベーター	-	-	-	-	-	-	-
	ライブカメラ	-	-	-	-	-	-	-
	24時間営業	○	-	△	-	-	-	-
	最大料金	○	○	○	○	-	-	-
	提携店あり	○	-	-	-	-	-	-
	ポイント	○	○	○	○	-	-	○
決済方法	クレジットカード	○	○	○	○	-	-	-
	電子マネー・コード決済	○	○	○	-	-	○	-
ルート案内	アプリ版のルート検索では、現在地から検索した駐車場のマップコードが自動表示され、Googleマップと連携	駐車場の位置情報をBluetooth/USBでカーナビに転送	マップコード表示機能	-	Yahoo!マップ Yahoo!カーナビカーナビによる誘導	Googleマップによる誘導	Googleマップおよびアップルマップと連携している	iOS、Googleマップ、Yahooカーナビと連携
掲載費用・運用費用								
駐車場オーナー側の負担	-	-	-	-			決済手数料7% + 4,000円 ~ 売上の50%	売上の2%を受領、内0.5%をエンドユーザーに還元 (予定)
初期費用	無料	無料	無料	無料			初期費用0円	掲載無料
キャッシュレス決済機能	-	-	-	-			○	○
予約機能	-	-	別Webシステムあり よやく	別Webシステムあり よやくP	データ連携により可能	-	-	-
管理機器 有無	×	×	-	-				
Web版	タイムズ駐車場検索 全国の時間貸し駐車場情報 (times-info.net)	時間貸し駐車場検索 三井のリパーク (repark.jp)	https://npc-npc.co.jp/parking/	https://mkip.jp/	東京都墨田区向島周辺の地図 - Yahoo!マップ	Googleマップ	×	×
アプリ版	○	○	×	×	○	○	○	○
DL数	App Store, Google play	App Store, Google play	-	-	App Store, Google play	App Store, Google play	App Store, Google play	App Store, Google play
会員数	約200万人、アプリ累計DL数	-	-	-	-	-	-	約4万3000
備考								

項目	ソフトウェアサービス系		交通情報サービス					
	イート株式会社 本社	株式会社interes	(公財) 東京都道路 保金整備公社	パーコペディアジャパン 株式会社	株式会社シオプラス	株式会社ナビタイムジャパン		
サービス名称	SmooPA	PPPark! ビービーパーク	s-park	Parkopedia Parking	シオプラス	NAVITIME	ドライブリポーター/ カーナビタイム	EVカーナビ
サービス内容	駐車場検索 キャッシュレス決済	駐車場検索	都内全域の時間貸し駐車場検索、リアルタイム満空情報、ルート検索、ストリートビュー等の多彩な機能有り 駐車場満空、台数、営業時間、ライブカメラ中継を実施。	駐車場検索 車載カーナビデータ配信	駐車場検索 リアルタイム満空配信	地図検索 フルロード検索 ルート検索	カーナビゲーションサービス	EV向けカーナビゲーションサービス
提供開始	2016年9月1日	2011年11月	2002年3月29日	2021年2月		2001年 サービス開始	ドライブリポーター：2006年 サービス開始 カーナビタイム：2012年 サービス開始	2022年 サービス開始
駐車スペース数	1万件	駐車場数 92,589件	都内全域の時間貸し駐車場、約25,000場・354,000台の駐車場位置情報（うち約9,000場の満空情報）、約600場・11,000台のオートバケ駐車場、約40場・60台の大型バス、駐車場位置情報	全国102,000件以上の路外駐車場の位置、スペース数、料金、営業時間、高さ制限、電気自動車(EV)の充電ステーションの有無等の情報提供	62,000件	2022年6月時点で、一時利用の駐車場データは10万件以上		
提供エリア	全国	全国	東京都内（恩じ線除く）	全国	全国	全国の地図表示・検索に対応		
測空情報	○	○	○	スマホは未対応	○	○	○	○
対応車種	自動車	○	○	○	○	○	○	○
	自動二輪車	△	—	○	—	—	—	—
	RV車 / 1BOX	—	—	—	—	—	○	—
	大型バス	—	—	○	—	—	—	—
	バリアフリー対応（荷降ろしスペース）	—	—	○	○	—	—	—
	荷降ろしスペース	—	—	—	—	—	△	△
	自転車・レンタサイクル	△	—	×	—	—	○	○
サービス	カーシェア	—	—	×	—	—	○	○
	パーク&ライド	—	—	○	○	—	—	—
	予約	—	—	—	○	—	○	○
	EV充電	—	—	○	○	—	—	○
	トイレ	—	—	○	—	—	—	—
	障害者割引	—	—	—	—	—	—	—
	エレベーター	—	—	×	—	—	—	—
	ライブカメラ	—	—	—	—	—	—	—
	24時間営業	—	—	○	○	—	○	○
	最大料金	—	—	○	○	—	○	—
決済方法	ポイント	○	—	—	—	—	—	—
	クレジット	○	—	—	○	—	—	—
	交通系	—	—	○	—	—	—	—
	電子マネー・コード決済	○・Yahoo!ウォレット	—	○	—	—	—	—
ルート案内	標準Map、Googleマップと連携		○	Apple Maps、Googleマップ、Navibridgeルート連携		徒歩・公共交通・自動車	自動車	EV自動車
掲載費用・運用費用								
駐車場オーナー側の負担		基本無料 ※満空掲載は有料	無料	無料		無料		
初期費用			無料					
キャッシュレス決済機能	○	—	—	—	—	—	—	—
予約機能	—	—	—	データ連携により可能	—	○	○	○
管理機器 有無			無					
Web版	△	○ https://pppark.com/	https://www.s-park.jp/	駐車場、路上駐車スペース、民間ガレージを探す - 駐車スペースを予約 (parkopedia.com)	×	駐車場検索/予約 - NAVITIME	—	—
アプリ版	○	○	×	○	○	○	○	○
DL数	App Store、Google play	220万DL (iOS/android)	—	App Store、Google play	App Store、Google play	App Store:非公開 Google play:1000万以上	App Store:非公開 Google play:500万以上 カーナビタイム:50万以上	App Store:1000以上 Google play:1000以上
会員数	—	—	—	約3,000ユーザー	—	非公開	非公開	非公開
備考		ユニークユーザー数:25万ユーザー 検索数:130万回 (2023年12月実績/Web版除く)						

運営会社	株式会社ナビタイムジャパン	(公財) 東京都道路 保全整備公社	パークペディアジャパン 株式会社
サービス名称	NAVITIME	s-park	Parkopedia Parking
登録・連絡先等	無料駐車場登録	s-park 登録について (東京都内で一定条件を満たして いること)	問い合わせ
URL	https://inquiry.navitime.co.jp/parking_registration/	https://www.s-park.jp/parkAndRide 〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都 建設局 道路建設部 計画課 調査担当 Tel 03-5320-5329 E-mail s0000410@section.metro.tokyo.jp URL http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/	https://jp.parkopedia.com/parking-operator/

運営会社	パーキングサイエンス 株式会社	イーアド株式会社 本社	株式会社interes
サービス名称	P-Collection	SmooPA	PPPark! ピーピーパーク
登録・連絡先等	P-Collection問い合わせ	SmooPAサービス導入駐車場事 業者様を募集 (有償)	駐車場の掲載
URL	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000113739.html	https://info.smooapa.jp/ https://info.smooapa.jp/contact	https://pppark.com/service/pub/

駐車場管理システムに先端技術を提供します。

株式会社 富士ダイナミクス

地域の再開発、土地空間の有効活用など駐車場は都市機能には欠かせないスペースとなっています。病院、ショッピングセンター、レジャー施設など、目的に合わせたシステムを提供します。

先端技術のご提供

■ Edy（電子マネー付）会員カードシステム

事前にチャージしているバリューから支払いが可能。現金でのやり取りがないため、安全且つスピーディーに精算できます。
ICカードに駐車場利用状況をポイントとして蓄積し、ポイントに応じた割引等のサービスにより、リピーターの獲得が可能となります。

■ DSRC連動・入退場システム

ETC車載器を搭載している車両は、自動ゲート開閉によるスムーズな入退場ができ、尚且つ決済の自動化によりキャッシュレスでの入退場が可能です。

駐車料金精算システム

■ 全自動出口精算システム

■ 車番認識システム

■ 認証システム

■ 出口有人精算システム

■ 機械式駐車装置連動システム

■ キャッシュレス精算システム

■ フラップ式精算システム

■ POS連動精算システム

■ 事前精算システム

■ 均一料金精算システム

入出庫管理システム

■ ICカードシステム

■ バスカードシステム

■ リサイクルカードシステム

■ チェーンゲートシステム

■ リモコンゲートシステム

駐車場管制システム

■ 車路管制システム

■ 駐車場満空管理システム

■ 各階台数計数システム

■ 車室在否管理システム

■ CCTV監視システム

三菱プレジジョン（株）代理店

株式会社 富士ダイナミクス

ホームページ <http://www.fuji-dynamics.co.jp/>

●本 社 東京都目黒区青葉台1-28-9
TEL 03 (3793) 5411

●名古屋営業所 名古屋市長区大新町1-2-6
ロイヤル牛巻第1 2階
TEL 052 (883) 0700

●丸の内サービスセンター 東京都千代田区有楽町1-10-1
有楽町ビル 4階 421
TEL 03 (3287) 0594

●湘南サービスセンター 鎌倉市山崎 662-2
TEL 0467 (45) 6867

●相模原出張所 相模原市中央区矢部1-3-14
大河南ビル201号室
TEL 042 (730) 6611

●営業本部 東京都目黒区東山1-4-4
目黒東山ビル4階
TEL 03 (3793) 7411

●大阪営業所 大阪市東淀川区東中島2-9-15
TEL 06 (6325) 2761

●横浜サービスセンター 横浜市西区みなとみらい2-2-1
横浜ランドマークタワー29階
TEL 045 (224) 2256

●羽田サービスセンター 東京都大田区羽田空港 3-3-2
東京国際空港旅客ターミナルビル
三菱プレジジョン株式会社 内
TEL 03 (5756) 7245

●仙台営業所 仙台市太白区富沢1-11-21
TEL 022 (244) 5461

●福岡営業所 福岡市博多区中呉服町3-10
勝治呉服町ビル
TEL 092 (282) 3491

●湘南事業所 鎌倉市山崎 662-2
TEL 0467 (45) 6867

●さいたま出張所 埼玉県さいたま市浦和区仲町1-9-1
浦和パーキングセンター内4F
TEL 048 (764) 9290

AMANO



「交通系ICカード」 だけで、入出場も決済も！

チケットレス駐輪場システム

駐車券・定期券の代わりに交通系ICカードを活用した
“チケットレス・キャッシュレス”のゲート式システム。

▶ 「チケットレス駐輪場システム」動画を見る



個別ロック式システム



駐輪場クラウドサービス



ゲート式システム

駐輪場のことならアマノにおまかせ！

調査・分析 | 開発設計 | システム構築 | 設置・工事 | 保守メンテナンス | 管理受託 | 経営受託

アマノ株式会社

神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地
(045) 439-1516
<https://www.amano.co.jp/Parking/>

これからの都市パーキングに、 三菱プレジジョン。



ロック板システム

小スペースでの駐車場運営に最適なシステムです。
規模に合わせたシステムをご用意します。



DSRC システム

駐車場出入口上に専用のアンテナを設置し、登録済みの DSRC 車載器搭載車両がくると自動でゲートが開きます。



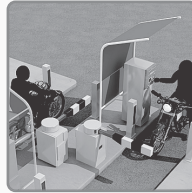
車番認識システム

駐車場出入口に設置したカメラでナンバープレート内の情報を記録。情報は文字データとして PC 管理できます。



駐輪システム

自転車・バイク両方の駐輪システムをラインナップ。
車両をロックやチェーンで個別に管理して 1 台の精算機で集中管理するシステムと、出入口をゲートで管理する 2 種類のシステムをご用意。
駐輪場の規模や立地環境に合わせたシステム構成をご提案します。



* 駐車場の運営管理についても私たちにご相談ください。

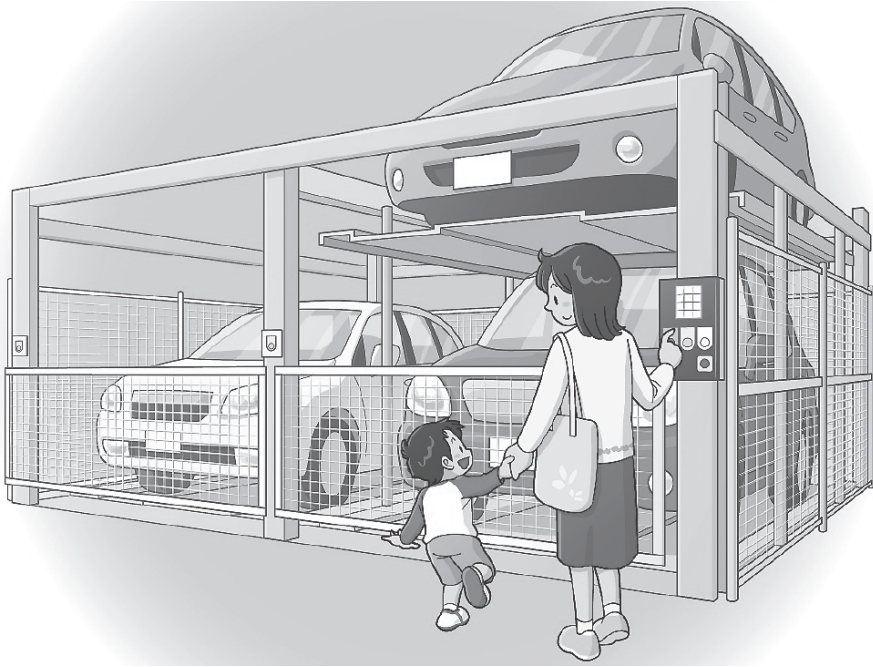


本社・営業本部
〒108-0075 東京都港区港南1-6-41
芝浦クリスタル品川8階
<https://www.mpcnet.co.jp>

お問合せ先
駐車システム営業部 ☎03-6712-1732

中部支社	052-961-3557	静岡営業所	054-204-4505
関西支社	06-6484-7206	中四国営業所	082-546-2176
北海道営業所	011-213-7826	九州営業所	092-273-0880
東北営業所	022-216-4615		

公益社団法人 立体駐車場工業会は、平成27年1月から 施行されました新大臣認定制度の登録認証機関です。



公益社団法人 立体駐車場工業会とは—

平成27年1月1日施行の駐車場法施行規則の認証機関として登録されました。

大臣認定制度に規定された「安全機能に関する基準」をクリアする当工業会が定めた「機械式駐車装置の安全機能に関する認証基準」に基づき、審査・認証を厳格に実施してまいります。

その他、従来審査・認定をしていた車いす使用者対応等の認定も行います。

「安全で便利で信頼性の高い駐車場の提供」これが当工業会の願いです。

人にやさしい機械式立体駐車場の普及に努めています。



公益社団法人 **立体駐車場工業会**

Japan Parking System Manufacturers Association Incorporated

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目9番9号 SHビル6階

TEL.(03)5542-0733 FAX.(03)5542-0735

ホームページ <https://www.ritchu.or.jp/>

あらゆる駐車場に対応した総合メンテナンス会社

日本全国 24時間365日 大小問わず 合理的な料金でOK!!

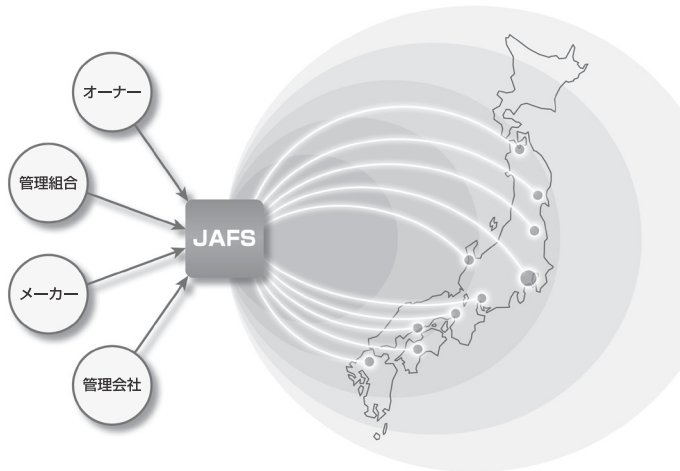
日本駐車場救急サービス株式会社

■会社概要

当社は、平成5年12月、駐車場関係諸官庁、団体、メーカー等のご要請により、業界の健全な発展のため、自動車業界のJAFを模して、駐車装置の保守サービス専門会社として設立されました。当社は日本全域24時間体制のもと、合理的な料金で対応できるネットワークで構築されております。
業務の内容は、定期メンテナンス（点検、調整、給油）24H故障対応、補修工事などを行います。

JAFSのアフターサービスシステムは、単なるメンテナンス工事の下請けではありません。アフターサービス、メンテナンスのデータを収集・分析して、的確にフィードバックし、機器の改善、開発、更にはリプレースにも貢献します。貴社のアフターサービス活動そのものをお引き受けするアウトソーシングシステムです。

社名	日本駐車場救急サービス株式会社
代表者	代表取締役 森井 清
設立	1993年(平成5年)12月
資本金	2,000万円
社員数	40名
事業内容	1.駐車場、駐輪場設備の保守管理及び緊急出動 2.駐車場、駐輪場の遠隔監視及び警備 3.駐車場、駐輪場の建設及びリフォーム 4.駐車場、駐輪場の運営管理
一般建設業許可	東京都知事許可（般）第104599号
機械器具設置工事業	東京都知事許可（般-19）第104599号
警備業認定	東京都公安委員会 第2380号
支店	大阪 大宮 金沢 福岡 名古屋



定期メンテナンス



点検、調整、給油

補修工事



定期点検で発見された不具合を迅速に補修、修理

緊急出動



24時間体制でスタッフが徹底監視！お客様のご要望に合った各サービスステーションへ

全国実績及びサービスステーションネットワーク (2011.11 現在)

全国実績

北海道・東北地区	40件	1,258 バレット
関東地区	2,158件	56,957 バレット
中部地区	117件	2,544 バレット
関西地区	326件	8,273 バレット

中国・四国地区	42件	1,239 バレット
九州地区	43件	1,251 バレット

合計 **2,726**件 **71,522**バレット

【お問い合わせ】

社団法人全日本駐車協会賛助会員 一般社団法人日本駐車場メンテナンス協会正会員

日本駐車場救急サービス株式会社

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-6-1 TEL.03-3663-1755 FAX.03-3663-1750 URL.<http://www.jafs99.co.jp/>



日本信号は、「安全と信頼」のテクノロジーをもとに、
より快適な交通社会の実現を

これからも目指し続けます。

 日本信号株式会社
NIPPON SIGNAL

www.signal.co.jp/

■AFC事業部 AFC営業部
〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 (新丸の内ビルディング13階)
PHONE:(03)3217-7373 FAX:(03)3217-7377

■大阪支社 交通システム営業部
〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4(大阪富国生命ビル 8階)
PHONE:(06)6312-3856 FAX:(06)6312-8597

■北海道支店 ■東北支店 ■中部支店 ■九州支店

機関誌『PARKING』への広告掲載のご案内

- ・発行部数 1,300部(年4回、4月・7月・10月・1月)
- ・規格 B5判
- ・頁数 50～120頁位
- ・内容 駐車施策等に関する各種記事、各地駐車協会活動報告、各種事例報告、調査・統計資料、総会報告、理事会議事録、研修レポート、事務連絡等
- ・配布先 当協会会員(各地駐車協会会員、個人及び賛助会員)、国土交通省、総務省、厚生労働省、警察庁、国立国会図書館、政令指定都市担当部、都道府県警察本部、東京都、警視庁、警察署(東京都内)、東京消防庁、全国知事会、全国市長会、関係団体等
- ・広告掲載料金

掲載箇所	ページ数	1回あたりの料金		備考
		会員	非会員	
① 表紙裏	1	52,360	77,000	
② 裏表紙裏	1	36,630	55,000	
③ 裏表紙	1	52,360	77,000	
④ 色紙(前・中・後付)	1	28,270	44,000	
⑤ 記事中	1	17,710	24,200	
暑中見舞・謹賀新年	1枠	5,170	7,700	名刺広告

[備考]

1. 上記は連続掲載の料金とし、1回限りの掲載料金は1割増といたします。
2. 完全版下以外は、広告デザイン・版下製作の実費をいただきます。
3. 消費税増税分を反映した内税表示としています。

◆ PARKING NOW ◆

2025年度

団体パーキング保険募集開始について

～2月3日(月)より開始～

2018年4月1日に、会員の皆さま向けに駐車場管理のリスクに対応した団体保険制度「団体パーキング保険」を創設して以来、契約数が順調に推移すると共に、ご加入者さまからは高いご評価をいただいております。

この保険は、当協会を保険契約者とする団体保険であり、保険料メリット(団体割引、安全対策割引、規模割引)や業界初となる「放置車両対策保険」など、当協会会員のみを対象とした商品となっております。

つきましては、皆さまの駐車場の更なる安全対策の向上に向け、本保険へのご加入を是非ご検討くださいますよう、ご案内申し上げます。

募 集 開 始：令和7年2月3日(月)

保険期間開始：令和7年4月1日(火)(*)

(*)令和7年3月14日(金)が申込締切日となりますが、それ以降の中途加入も可能です。

(その場合、保険期間開始は申込日の翌月または翌々月からとなります)

ご契約(ご加入)にあたって

当協会のホームページに2025年度版パンフレットを掲載しております。トップページ右側にある団体パーキング保険のバナーをクリックしてご覧ください。

尚、ご不明な点は下記にお問合せください。

<お問合せ先>

一般社団法人全日本駐車協会 TEL 03-3528-8305 佐藤

「PARKING NOW」掲載情報提供のお願い

事務局では皆様から「PARKING NOW」に掲載する情報の提供を募集しています。

以下の様な駐車場に係る情報がございましたら、是非ご連絡をお願いします。

- ・新規開場した駐車場や既存駐車場リニューアル事例等会員に参考になる情報
- ・駐車場に関連する各種トピックス
- ・駐車場を取り巻く自治体の動き など

《連絡先》一般社団法人全日本駐車協会 ☎ 03-3528-8305 e-mail: info@japan-pa.com

PARKING IN TOKYO

一般社団法人東京駐車協会

■ 一般社団法人東京駐車協会定例理事会報告

理事会が下記の通り開催されました。

「第4回定例理事会」

開催日：令和6年11月27日(水)16時～16時45分

場 所：日本工業倶楽部会館4階第4会議室

議 題：決議事項 1. 委員会委員の選任について

報告事項 1. 会員異動について

2. 令和6年度上半期予算執行状況について

3. 各種活動報告及び今後の予定について

4. 令和7年春季駐車場研修会について

5. (一社)全日本駐車協会関係事項について

6. 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告

7. その他

■ 令和7年度第1回定例理事会のご案内

日 時 令和7年4月15日(火) 12時～(予定)

場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

■ 令和7年度第2回定例理事会のご案内

日 時 令和7年5月14日(水) 15時30分～(予定)

場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

■ 令和7年度第3回定例理事会のご案内

日 時 令和7年9月9日(火) 12時～(予定)

場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

■ 令和7年第58回定期総会のご案内

当協会では、令和7年第58回定期総会を開催いたします。

詳細が固まり次第、追ってご案内いたしますので、ご予約置きください。

日 時 令和7年5月14日(水) 16時～17時(予定)

■ 諸会議等報告

○その他の会議等が下記の通り開催されました。

<警視庁 交通部>

・第42回東京都駐車対策協議会

令和6年12月4日(水)警視庁新橋庁舎1階大会議室

<大手町・丸の内・有楽町地区駐車環境対策協議会>

・第22回総会・第22回理事会

令和6年12月6日(金)3×3Lab Futureサロン

以上

— 事務局だより —

■ 令和6年事務局長会議報告

- 日 時 令和6年11月1日(金) 13時～19時
- 場 所 日本工業倶楽部会館4階第4会議室
- 議 題
1. 令和6年度役員及び委員会委員の構成について
 2. 各種活動報告並びに今後の予定について
 3. 令和6年度収支予算(上半期)執行状況について
 4. 委員会報告について
 5. その他
 6. 各地駐車協会状況報告
- 見 学 会 警視庁本部見学ツアー参加
新青山ビルにて駐車場管理システム「CREPE」視察
- 意見交換会 洋食伊勢十 青山店

■ 令和7年度第1回理事会のご案内

- 日 時 令和7年4月11日(金) 12時～(予定)
- 場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

■ 令和7年度第2回理事会のご案内

- 日 時 令和7年6月11日(水) 15時～(予定)
- 場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

■ 令和7年第64回通常総会のご案内

当協会では、令和7年第64回通常総会を開催いたします。

詳細が固まり次第、追ってご案内いたしますので、ご予約ください。

- 日 時 令和7年6月11日(水) 15時30分～19時30分(予定)
- 場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

※通常総会終了後に講演会、意見交換会を予定しています。

また、翌6月12日(木)～13日(金)に見学会を予定しています。

(東京駐車協会との共催)

■ 令和7年新春駐車場研修会のご案内

当協会では、当協会および(一社)東京駐車協会、(一社)日本パーキングビジネス協会、(公社)立体駐車場工業会、(一社)日本自走式駐車場工業会の5団体共催にて、令和7年新春駐車場研修会を開催いたします。

日 時 令和7年2月7日(金) 13時30分～15時30分(予定)

場 所 オンライン研修

講 演 1. 「駐車場施策の最近の動向」

講師：国土交通省 都市局 街路交通施設課

企画専門官 鶴岡陽一郎 様

2. 「防災情報の利活用 ～大雨災害から命と安全を守る～」

講師：東京管区气象台 気象防災部 観測予報課

主任技術専門官 鈴木寿久 様

3. 「モビリティ×駐車場の将来像」

講師：株式会社AMANE

代表取締役 井上佳三 様

取締役 齊藤せつな 様

参 加 費 無料

そ の 他 東京駐車協会との共催

■ 令和7年春季駐車場研修会のご案内

日 時 令和7年3月7日(金) 13時～18時30分(予定)

場 所 羽田空港ほか(羽田空港P4駐車場ほか)(予定)

参 加 費 12,000円(税込)

そ の 他 東京駐車協会との共催

■ 表紙説明

ポルシェ博物館入口正面広場には、2015年8月31日に一般公開された「インスピレーション911」と命名された白塔オブジェ(制作はイギリス人芸術家のジェリー・ジュード)があり、最長24 mの高さの3本柱で構成され、それぞれの先端にはクラシックモデルへのトリビュートとして各世代のポルシェ911が取り付けられ、世界中からミュージアムへ訪れるポルシェファンにとってのランドマークとなっている。(秋季駐車場研修会(海外)での視察先)



■ 委員会報告

○委員会が下記の通り開催されました。

「組織委員会」

開催日：令和6年12月12日(木)

場 所：全日本駐車協会会議室+オンライン

議 題：会員異動について

共通サービス券について

各地駐車協会訪問について

団体パーキング保険について

その他

アンケートの主な回答について

「広報委員会」

開催日：令和6年12月18日(水)

場 所：全日本駐車協会会議室+オンライン

議 題：PARKING第248号振り返りについて

PARKING第249号目次案について

PARKING第250号以降目次案について

ホームページの運用状況について

会員宛てメールの発信状況について

その他

「企画委員会」

開催日：令和6年12月20日(金)

場 所：全日本駐車協会会議室+オンライン

議 題：事務局長会議後の見学会実施報告と振り返りについて

令和6年秋季駐車場研修会の実施報告と振り返りについて

令和7年新春駐車場研修会について

令和7年春季駐車場研修会について

令和7年第64回通常総会後の講演会、見学会について

その他

■ 諸会議等報告

<国土交通省総合政策局>

・第13回「バリアフリー法及び関連施策のあり方に関する検討会」

令和6年10月16日(水) オンライン会議

<国土交通省都市局>

・まちづくりにおける駐車場政策のあり方検討会(第1回)

令和6年11月15日(金) 中央合同庁舎3号館

<国土交通省住宅局>

・高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準に関するフォローアップ会議(第7回)

令和6年10月18日(金) オンライン会議

<一般財団法人道路新産業開発機構>

・ISO/TC204/WG19国内分科会(第35回)

令和6年11月5日(火) オンライン会議

<警視庁交通部>

・第42回東京都駐車対策協議会

令和6年12月4日(水) 警視庁新橋庁舎

<大手町・丸の内・有楽町地区駐車環境対策協議会>

・大丸有駐車協議会 第22回総会・第22回理事会

令和6年12月6日(金) 3×3Lab Futureサロン

■ 会員動静

[入会]

(個人会員)

- 会員名 関西エアポート株式会社
 代表者 山谷 佳之
 所在地 大阪府泉佐野市泉州空港北1番地
 入会日 令和6年11月30日

(地区会員)

- 会員名 宗教法人高德寺(千葉駐車場協会)
 代表者 松本 俊英
 所在地 千葉県千葉市中央区亥鼻2-10-5
 入会日 令和6年11月1日

- 会員名 伊藤 昌男(千葉駐車場協会)
 住 所 千葉県千葉市
 (個人のため以下省略)
 入会日 令和6年12月1日

(賛助会員②)

- 会員名 KDDI株式会社(東京駐車協会)
 代表者 岡本 真樹(ビジネス事業本部 ビジネスデザイン本部 営業4部長)
 所在地 東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー
 入会日 令和6年12月13日

- 会員名 南海電設株式会社(東京駐車協会)
 代表者 岡野 馨
 所在地 東京都江東区東雲1-7-12 KDX豊洲グランスクエア8階
 入会日 令和6年12月20日

- 会員名 合同会社DMM.com(東京駐車協会)
 代表者 代表社員 株式会社DMM.comホールディングス 職務執行者
 亀山 敬司

所在地 東京都港区六本木3-2-1
 住友不動産六本木グランドタワー
 24階

入会日 令和6年12月24日

[退会]

(地区会員)

- 会員名 日絹倉庫株式会社(横浜駐車場協会)
 代表者 鳥羽 淳太郎
 所在地 神奈川県横浜市中区山下町112-5
 退会日 令和6年9月30日

以上

<全日本駐車協会 会員メールアドレス提供のお願い>

当協会から会員の皆様宛の情報発信手段は、年4回の機関誌PARKING・ホームページ及び郵送に加えて、タイムリーかつ確実に行える連絡手段としてメールを活用しています。

メールアドレス未登録の会員の方は、ご担当者及びメール配信希望者のメールアドレス等をご提供いただきたくお願い申し上げます。記入票等につきましては下記担当者までお問合せ下さい。

一般社団法人全日本駐車協会事務局
e-mail:member@japan-pa.com 電話:03-3528-8305 FAX:03-3528-8306
担当:松本、船津

<表紙題材募集のご案内>

事務局では、機関誌「PARKING」に掲載する表紙題材の提供を募集しています。以下の様な駐車場に係る情報がございましたら、是非ご連絡をお願いします。

- ・新規開場した駐車場や既存駐車場リニューアル事例等
- ・駐車場に関連する新築ビル、商業施設等

《連絡先》

一般社団法人全日本駐車協会 ☎ 03-3528-8305 e-mail: info@japan-pa.com

PARKING

2025年 第249号

<非売品>

2025年1月25日印刷 2025年1月31日発行
編集兼発行人 一般社団法人全日本駐車協会
一般社団法人東京駐車協会
東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル地下1階
TEL 03(3528)8305
FAX 03(3528)8306

印刷・製本 (株)エスティ・トーニチ

謹 賀 新 年

一般社団法人全日本駐車協会

会 長 木 村 恵 司
副 会 長 竹 歳 誠
〃 富 山 修 一
常任理事 齋 野 五兵衛
〃 城 阪 勝 喜
〃 中 尾 卯 作
〃 菅 原 甚 一
〃 須 藤 憲 一
〃 三 浦 隆
〃 江 戸 耕 介
〃 永 井 京 子
〃 三 野 武 彦
専務理事 荒 井 昭 雄
常務理事 中 村 修 和

事務局 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル地下1階
電 話 03(3528)8305
F A X 03(3528)8306

一般社団法人東京駐車協会

会 長 木 村 恵 司
副 会 長 竹 歳 誠
〃 三 浦 隆
常任理事 大 嶋 翼
〃 松 澤 壮 一
〃 加 藤 久 喜
〃 山 田 一 彦
〃 増 岡 真 一
〃 江 戸 耕 介
〃 久保田 浩 二
〃 三 野 武 彦
専務理事 荒 井 昭 雄
常務理事 中 村 修 和

事務局 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル地下1階
電 話 03(3528)8305
F A X 03(3528)8306

一般社団法人大阪駐車協会

会 長 城 阪 勝 喜
副 会 長 菅 沼 健太郎
〃 小 川 潔

〒552-0004
大阪市港区夕風2-17-13
新日企業ビル401
電 話 06(6577)6788

札幌駐車協会

会 長 遠 藤 隆 三
副 会 長 水 落 隆 志

事務局 札幌市中央区北1条西2丁目
北海道経済センター6F
電 話 011(232)5554

謹 賀 新 年

山 形 駐 車 協 会

会 長 齋 野 五兵衛

事務局 〒990-0024
山形市あさひ町 26 - 33
アマノ(株) 山形営業所
電 話 023(624)5830

仙 台 駐 車 協 会

会 長 菅 原 甚 一
副 会 長 増 渕 多 俊
ク 松 坂 卓 夫
ク 桃 野 智 文

事務局 〒980-0803
仙台市青葉区国分町二丁目11 - 8
MSCビル 9階
TEL・FAX 022(266)1801

福 島 県 駐 車 協 会

会 長 三 浦 修 一

事務局 〒960-8043
福島県福島市中町 7 - 17
ふくしま中町会館 2階
福島市観光開発株式会社内
TEL 024(521)2552 FAX 024(521)2551

新 潟 駐 車 協 会

会 長 富 山 修 一
副 会 長 大 塚 善 紀
専務理事 山 崎 太

事務局 〒951-8066
新潟市中央区東堀前通 6 番町 1058 番地 1
新潟駐車場株式会社内
電 話 025(223)1164

高 崎 駐 車 場 協 会

会 長 大 田 部 功

事務局 〒370-0849
高崎市八島町 110 - 21
一般財団法人高崎市都市整備公社(内)
電 話 027(327)6719

埼 玉 駐 車 協 会

会 長 中 村 茂
副 会 長 久 保 田 一 男
ク 小 谷 野 堅 太 郎

事務局 埼玉県さいたま市大宮区
吉敷 1 丁目 50 番地
会 計 橋 本 直 子
電 話 048(641)2369 FAX 048(641)5376

千 葉 駐 車 場 協 会

会 長 須 藤 憲 一

事務局 〒260-0045
千葉県千葉市中央区弁天 1 - 30 - 10
TEL 043(216)3211 FAX 043(287)6779
URL <http://www.chiba-pa.org/index.php>

横 浜 駐 車 場 協 会

会 長 永 井 京 子
副 会 長 吉 田 泰 治
ク 細 野 徳 重
ク 鈴 木 秀 行

〒220-0011 横浜市西区高島 2 - 12 - 6
ヨコハマジャスト 1 号館 3F
横浜新都市センター株式会社内
TEL 045(453)2614 FAX 045(453)2617

謹 賀 新 年

静 岡 県 駐 車 協 会

会 長 稲 葉 一 匡

事務局 静岡市葵区紺屋町 17 番地の 2
稲森パーキング本社内
電 話 054(254)5448

名 古 屋 駐 車 協 会

会 長 依 田 耕 治

事務局 〒453-0801
名古屋市中村区太閤三丁目 1 番 18 号
名古屋KSビル12階
株式会社エスカ 駐車場部内
TEL 052(452)1181
FAX 052(452)1670

兵 庫 県 駐 車 場 協 会 連 合 会

会 長 宮 浦 栄 太 郎
副 会 長 藤 岡 義 己
副 会 長 宮 崎 教 嘉

〒650-0031 神戸市中央区東町 123 番地の 1
貿易ビル 905 号
TEL 078(321)6321
FAX 078(321)6323

岡 山 駐 車 協 会

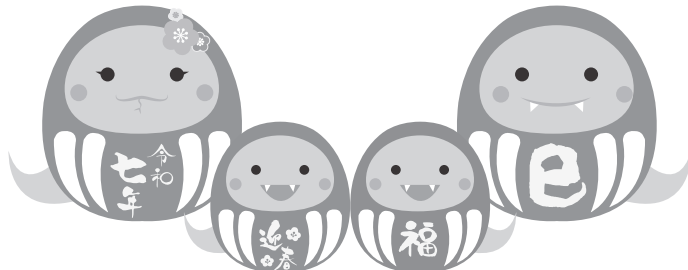
会 長 藤 井 一 也
副 会 長 生 田 茂 樹

岡山市中区西川原一丁目1-9
(有)エフ・プラン内
TEL 086(272)5334
FAX 086(272)4506

福 岡 駐 車 協 会

会 長 中 尾 卯 作

福岡市中央区天神 1 丁目 15 番 22 号
綾杉不動産株式会社内
電 話 092(751)2588



謹 賀 新 年

株式会社 エステイ・トーニチ

代表取締役社長 斎藤 繁

東京都江東区越中島2-1-30
STビル2F
電話 03(3820)0545

新宿駅西口駐車場

株式会社 小田急ビルサービス

代表取締役社長 菅澤 一郎

〒160-0023
東京都新宿区西新宿1丁目西口地下街1号
電話03(3342)8117 FAX03(3342)1477

柴田ビル駐車場

カホウ産業株式会社

代表取締役 柴田 眞理子

東京都千代田区内神田2-6-4
電話03(3256)1031 FAX03(3256)1037

神田駐車業組合

理事長 柴田 明雄

事務局 東京都千代田区内神田1-14-6
(南福利久内)
電話03(3293)7466
FAX03(3293)7469

株式会社 銀座パーキングセンター

西銀座駐車場
(銀座・外堀通り地下に平置700台)

代表取締役 松澤 壮一

東京都中央区銀座7-2-6
電話03(3572)5201代
<http://www.nishiginzaparking.co.jp>

株式会社 サンケイビル

代表取締役社長 飯島 一暢

東京都千代田区大手町1-7-2
電話03(5542)1300

株式会社サンシャインシティ

代表取締役社長 脇 英美

東京都豊島区東池袋三丁目1番
TEL03-3989-3321(代表)

首都高速道路サービス株式会社

代表取締役社長 三原 真一


〒103-0027
東京都中央区日本橋3-11-1
HSBCビルディング2階
営業第一部 駐車場営業課
TEL03-6262-3914 FAX03-6262-7124

謹 賀 新 年

「優良駐車場認定」
新宿サブナード駐車場
 (地下駐車場400台／二輪車駐車可能)
新宿サブナード株式会社
 代表取締役社長 広畑 義久
 東京都新宿区歌舞伎町1-2-2
 電話 03(3354)6111
<https://www.subnade.co.jp>

神田西口駐車場
 有限会社 スカイ・ガレージ嶋屋
 代表取締役 加藤 久喜
 東京都千代田区内神田3-3-12
 電話 03(3254)4082 FAX 03(3293)7469

株式会社 ^{スズ} 鈴 ^{カズ} 和
 代表取締役 後藤 義明
 東京都豊島区南池袋2-16-8
 電話 03(3590)1009

 **ダイビル株式会社**
 代表取締役 社長執行役員 丸山 卓
 大阪 大阪市北区中之島3丁目6番32号
 〒530-0005 電話(06)6441-1932
 東京 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号
 〒100-0011 電話(03)3506-7441
 URL : <https://www.daibiru.co.jp>

株式会社 **鉄鋼ビルディング**
 代表取締役社長 増岡 真一
 東京都千代田区丸の内1丁目8番2号
 電話 03(6630)2800(代)

東英興産株式会社
 (第一東英パーキング)
 代表取締役社長 大家 正光
 〒101-0053
 東京都千代田区神田美土代町7-4
 東英美土代ビル4階
 電話 03-3292-1041 FAX 03-3292-0370
<https://www.toei-kosan.com/>

株式会社 ^{トウ} 藤 ^{キユウ} 久
TOKYU PARKING / BUILDING
 代表取締役 後藤 英夫
 本社 〒171-0022
 東京都豊島区南池袋2-25-5
 藤久ビル東五号館14階
 電話 03(3971)6243

東京ガレージ株式会社
 代表取締役会長 三野 武彦
 代表取締役社長 小清水 琢治
 取締役 石田 琢生
 取締役 小林立 成
 取締役 和泉 崇彦
 相談役 小清水 琢磨
 監査役 本多 紀雄
 東京都千代田区永田町2-14-2
 山王ランドビル4階
 電話 03(3504)0610(代)
 F A X 03(3504)0626
 U R L <http://www.tokyo-garage.co.jp/>

謹 賀 新 年

株式会社 東京交通会館

東京交通会館パーキング(地下2.3階)

取締役社長 興野敦郎

東京都千代田区有楽町2-10-1

株式会社東京流通センター

代表取締役社長 有森鉄治

〒143-0006

東京都大田区平和島6-1-1センタービル

電話 03(3767)2111(代表)

FAX 03(3767)2053

H P <https://www.trc-inc.co.jp/>

株式会社虎ノ門実業会館

代表取締役社長 河村恭臣

〒105-0001

東京都港区虎ノ門1-1-20

電話 03(3591)5371

株式会社ナリマック

代表取締役 名古屋 勝彦

〒101-0054

東京都千代田区神田錦町3-13-7

名古屋ビル9階

電話03(3291)0464

日本ガレージサービス株式会社

代表取締役会長 三野武彦

代表取締役社長 小清水琢治

常務取締役 伊藤健太郎

相談役 小清水琢磨

監査役 本多紀雄

東京都千代田区永田町2-14-2山王グランドビル4階

電話 03(3504)0610(代) FAX 03(3504)0626

URL <http://www.tokyo-garage.co.jp/>

株式会社 PMOプラス

代表取締役社長 大嶋翼

Parking Management Organization Plus,Ltd.

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-12

三貴ビル501

Mobile : 090-4078-5499

Tel : 03-6712-6306 Fax : 03-6712-6307

Email : t-oshima@pmoplus.co.jp

丸ノ内ガラーヂ株式会社

(新東京ビル駐車場)

取締役会長 松田三四朗

取締役社長 荻野寿人

<http://www.chushajo.co.jp>

東京都千代田区丸の内3-3-1

電話 03(3212)4721(代)

FAX 03(3212)4725

三井不動産株式会社

代表取締役社長 植田俊

東京都中央区日本橋室町2-1-1

謹 賀 新 年

三菱地所株式会社

執行役社長 中 島 篤

東京都千代田区大手町1-1-1
大手町パークビル

三菱地所パークス株式会社

代表取締役社長 吉 田 恭 彦

〒107-0062
東京都港区南青山1-1-1
新青山ビル東館16階
TEL 03-5413-4351

三菱地所プロパティマネジメント株式会社

取締役社長 久 保 人 司

〒100-0005
千代田区丸の内2-2-3
丸の内仲通りビル2階
TEL 03-3287-4111

八重洲地下街株式会社

[東京駅八重洲パーキング 東・西駐車場]

代表取締役社長 窪 田 弘 美

ホームページ
<http://parking.yaechika.com/>

東京都中央区八重洲2-1
八重洲地下街中1号
電 話 03(3271)4111

柳屋ビル屋上駐車場

柳屋ビルディング株式会社

代表取締役 外 池 洋 隆

東京都中央区日本橋2-1-10
電 話 03(3272)1441(代)

松栄ホールディングス株式会社



代表取締役会長 城 阪 勝 喜

〒552-0011
大阪市港区南市岡2丁目10番17号
TEL 06-6582-0101(代)
FAX 06-6582-0104
<http://www.shoei-group.com/>

望月ビル株式会社

代表取締役 望 月 敬 夫

大阪府豊中市庄内東町2-2-2
電 話 06(6331)0115

遠藤興産株式会社

取締役社長 遠 藤 隆 三

〒060-0062
北海道札幌市中央区南二条西
四丁目4-3 狸上るビル5階
TEL 011-221-0456(代表)

謹 賀 新 年

松栄東口第一・第三駐車場
名掛丁駐車場
松栄東口第六・第八駐車場



松栄不動産株式会社
松坂商事株式会社

仙台市宮城野区榴岡一丁目2-8
電 話 022(295)5080(代)

代表取締役 松坂卓夫

タイショーパーキング(東二番町角)

取締役社長 西井俊正

事務所 仙台市青葉区一番町2丁目2-5
電 話 022(223)2654

ダイコクパーキング(仙台駅東口)

取締役社長 西井俊正

電 話 022(225)0580

三浦ビル商事(株)
(有)三浦商店
みうらガレージ

代表取締役 三浦修一

福島市新浜町3-4
電 話 024(534)2080

新潟駐車場株式会社

代表取締役社長 富山修一

〒951-8066

新潟市中央区東堀前通六番町1058番地1
電 話 025(223)1164

有限会社 大宮駐車場

代表取締役 星野敏之

埼玉県さいたま市大宮区宮町2-35
電 話 048(641)1702
HP : <http://www.omiya-p.co.jp>

株式会社 マサキ管理サービス

代表取締役 中村 茂

埼玉県川口市並木2丁目13番8号
電 話 048(252)8101
F A X 048(252)0740
HP : <http://www.masakikanri.co.jp>

株式会社須藤ビル

千葉ゴールドンパーキング

代表取締役 須藤 憲一

千葉市中央区弁天1-30-10
電 話 043-254-5422
FAX 043-287-6779
URL <https://www.sudo-biru.co.jp>
Eメールアドレス info@sudo-biru.co.jp

株式会社横浜貿易ビル

代表取締役社長 齊藤 宏之

(本社) 横浜市中区山下町2番地
〒231-0023 045(671)7713

(駐車場) 横浜市中区山下町211番地
〒231-0023 横浜貿易ビル駐車場
045(671)7768

謹 賀 新 年

静岡委託商事有限会社

稲森パーキング

取締役社長 稲葉一匡

静岡市葵区紺屋町17番地の2
電話 054(254)5448
<http://www.inamori-parking.com>

株式会社エス力

エス力駐車場

代表取締役社長 依田耕治
〒453-0801
名古屋市中村区太閤三丁目1番18号
名古屋KSビル12階
電話 本社 052(452)1181(代)
駐車場 052(452)1185

株式会社エンゼルパーク

代表取締役社長 塩谷剛史

名古屋市中区栄三丁目16番10号先
電話 052(261)5746(代表)

エンゼルパーク駐車場
矢場公園駐車場

株式会社セントラルパーク
セントラルパーク駐車場

代表取締役社長 伊藤貴宣

〒461-0001
名古屋市中区泉一丁目23番36号
NBN泉ビル5階
電話 本社 052(961)6111(代)
駐車場 052(951)0051

株式会社東海放送会館

アートパーク東海(駐車場)

代表取締役社長 春田亮介

名古屋市中区東桜一丁目14番27号
電話 052(972)0805

ユニモール駐車場
株式会社ユニモール

代表取締役社長 古橋明

〒450-0002
名古屋市中村区名駅四丁目5番26号
電話 052(586)2511(代)

株式会社イーエスプランニング



代表取締役 藤岡義己

〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1-3-3
神戸ハーバーランドセンタービル9階
TEL 078-362-2512 FAX 078-362-2515

綾杉不動産株式会社

綾杉立体駐車場

代表取締役 中尾卯作

〒810-0001
福岡市中央区天神1丁目15番22号
電話 092(751)1310

謹 賀 新 年

紙 与 産 業 株 式 会 社

代表取締役社長 渡 邊 與 之
〒810-0001
福岡市中央区天神1丁目12-14
紙与渡辺ビル10F
電 話 092(721)4531

紙与パーキング大名
紙与パーキング店屋町
紙与パーキング駅三

九 州 勧 業 株 式 会 社

代表取締役社長 太 田 禎 郎

電 話 092(291)8291
F A X 092(281)7383

福岡市博多区店屋町8番24号

センターパーキング
ニューセンターパーキング
駅東パーキング
交通センター前パーキング

中 央 地 所 株 式 会 社

取 締 役 会 長 戸 嶋 弘 一
取 締 役 副 会 長 戸 嶋 和 夫
代 表 取 締 役 社 長 戸 嶋 太 一

南天神パーキング
グランドパーキング

福岡市中央区渡辺通5丁目14番12号
電 話 本 社 092(751)1711
電 話 パーキング 092(781)3713
<http://www.chuo-estate.co.jp>
E-mail:info@chuo-estate.co.jp



お 礼

会員の皆様方に謹賀新年の名刺広告の協賛につきましてお願い申し上げたところ、多数の方々のご理解を賜りました。誌上をお借りし、厚く御礼申し上げますとともに、今後もご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

一般社団法人全日本駐車協会

都内で駐車場を運営されている方へ 駐車場案内標識のご案内

一般社団法人東京駐車協会では、駐車場への案内をスムーズにし、「うろつき運転」を減らすことを目的として、都内で駐車場案内標識設置のお手伝いをしています。

公道への設置

- ・道路占用許可をはじめとする各種許可を得て、公道上(主に歩道)に駐車場案内標識を設置することができます。

申請は協会が

- ・必要な申請手続は東京駐車協会名で協会スタッフが行います。

設置工事は協会が

- ・規格に則り、施工会社、行政機関との調整を含めて当協会が設置工事を取り進めます。

会員料金

- ・東京駐車協会の会員であれば、諸費用や保証金に会員料金の適用があります。

助成金

- ・公益財団法人東京都道路整備保全公社による助成金制度を利用し、助成金の交付を受けることができます。
(交付には条件がありますので、当協会までお問い合わせください。)



反射式駐車場名入り



反射式駐車場名なし



内照式

駐車場案内標識は、東京駐車協会の会員以外の方でも設置することができ、現在約400本の標識が都内に設置されています。

是非お気軽に当協会までお問い合わせください。

〔駐車場案内標識に関するお問い合わせ先〕

一般社団法人東京駐車協会

担当者：坂口 sakaguchi@japan-pa.com

TEL：03-3528-8305

伸びゆく丸の内と、
いつもいっしょに。
丸の内パークイン

「丸の内パークイン」として
21カ所・約5,030台の
広域駐車場を運営

since
1960

1960年 日本初の地下駐車場開業



PARK-IN
丸の内パークイン

<https://www.marunouchi.com/information/parking/>
Tel.03-3212-0808

飲酒運転は法律で
禁じられています。

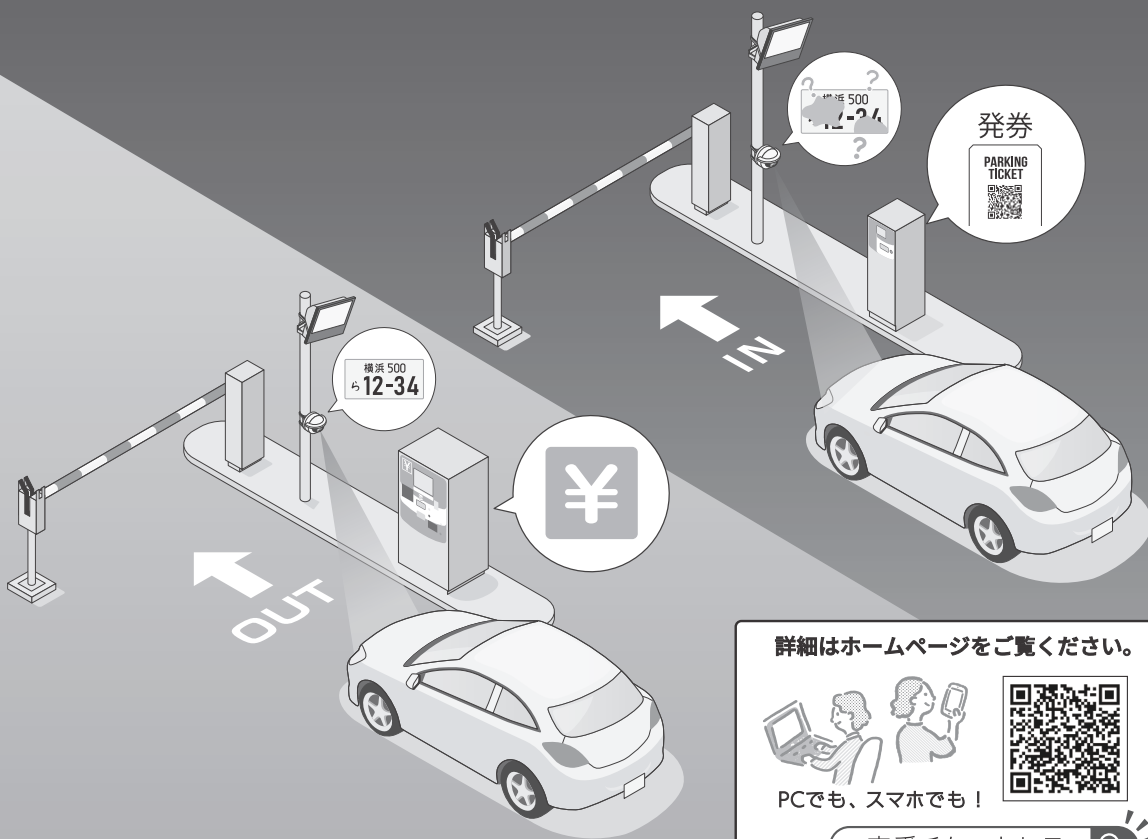
Drunken Driving Prohibited by Law.



Time & Air
AMANO

車番チケットレスシステムが

良いとこ取りのハイブリッドシステムへ



駐車場・駐輪場のお悩み、ぜんぶに応えます。



駐車場クラウドサービス



Parking Web



調査・分析

開発設計

システム構築

設置・工事

保守メンテナンス

管理受託

経営受託

アマノ株式会社

神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地
(045) 439-1516
<https://www.amano.co.jp/Parking/>